

三菱UFJ銀行（連結）

■ 連結範囲	180
■ 自己資本の構成	181
■ 信用リスク	188
■ 別紙様式	188
■ 連結レバレッジ比率の構成に関する開示	211
■ 時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項	212
■ 連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項	212
■ 算入可能適格流動資産の合計額に関する事項	213
■ その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項	213
■ 【参考情報】	214

当行は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号。以下「自己資本比率告示」という。）に定められた算式に基づいて、国際統一基準を適用のうえ、連結自己資本比率を算出しています。

当行は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその経営の健全性を判断するための基準として定める流動性に係る健全性を判断するための基準（平成26年金融庁告示第60号。以下「銀行流動性力バレッジ比率告示」という。）に定められた算式に基づいて、国際統一基準を適用のうえ、連結流動性力バレッジ比率を算出しています。

当行は、連結自己資本比率の算定に関して、「自己資本比率の算定に関する合意された手続による調査業務を実施する場合の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第30号）に基づき、有限責任監査法人トーマツの外部監査を受けています。有限責任監査法人トーマツは、当行が必要と認めた連結自己資本比率の算定に係る内部管理体制の一部について調査手続を実施し、当行に対しその結果を報告しています。当該外部監査は財務諸表監査又は内部統制監査の一部ではなく、また、連結自己資本比率そのものや連結自己資本比率の算定に係る内部管理体制について意見を表明するものではありません。

連結範囲

連結の範囲に関する事項

自己資本比率告示第3条の規定により連結自己資本比率を算出する対象となる会社の集団（以下「連結グループ」という。）に属する会社と連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和51年大蔵省令第28号。以下「連結財務諸表規則」という。）に基づき連結の範囲（以下「会計連結範囲」という。）に含まれる会社との相違点及び当該相違点の生じた原因	自己資本比率に関する告示第3条第1項では、銀行の「金融子会社」について、「連結財務諸表規則第5条第2項の規定を適用しないものとする」としています。また、同条第3項では、銀行の「保険子法人等」について、「連結の範囲に含めないものとする」としています。 さらに、金融業務を営む関連法人等について、一定の要件を満たす場合には、「比例連結の方法（会社の資産、負債、収益及び費用のうち当該会社に投資している銀行及び連結子法人等に帰属する部分を連結の範囲に含める方法をいう。）により連結の範囲に含めて連結自己資本比率を算出することができる」とされています。 当行では2017年度中間期末、2018年度中間期末とも上記の該当はなく、「連結グループ」と「連結財務諸表規則」に基づき連結の範囲に含まれる会社との相違点はございません。
連結グループのうち、連結子会社の数並びに主要な連結子会社の名称及び主要な業務の内容	2017年度中間期末は125社、2018年度中間期末は126社 MUFG Americas Holdings Corporation（銀行持株会社）他
自己資本比率告示第9条が適用される金融業務を営む関連法人等の数並びに当該金融業務を営む関連法人等の名称、貸借対照表の総資産の額及び純資産の額並びに主要な業務の内容	2017年度中間期末、2018年度中間期末とも該当ありません。
連結グループに属する会社であって会計連結範囲に含まれないもの及び連結グループに属しない会社であって会計連結範囲に含まれるものの名称、貸借対照表の総資産の額及び純資産の額並びに主要な業務の内容	2017年度中間期末、2018年度中間期末とも該当ありません。
連結グループ内の資金及び自己資本の移動に係る制限等の概要	2017年度中間期末、2018年度中間期末ともグループ内の資金及び自己資本の移動については、グループ内の会社において法令等に基づく適切な自己資本が確保されるよう留意することは勿論、業務の健全かつ適切な運営を損なうものとならないよう、また支払能力、流動性、収益性に悪影響を及ぼさないよう、適切性についても十分考慮したうえで行われています。

規制上の所要自己資本を下回った会社と下回った額の総額

その他金融機関等であって銀行の子法人等であるもののうち、規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額	2017年度中間期末、2018年度中間期末とも該当する会社はありません。
--	--------------------------------------

自己資本の構成

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	9,355,868		9,769,175	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,734,215		4,737,080	
2	うち、利益剰余金の額	4,771,335		5,032,095	
1c	うち、自己株式の額 (△)	—		—	
26	うち、社外流出予定額 (△)	149,682		—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—		—	
3	その他の包括利益累計額及びその他公表準備金の額	1,918,938	479,734	2,303,972	—
5	普通株式等Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分の額	147,403		168,679	
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	11,853		—	
	うち、非支配株主持分等に係る経過措置により算入される額	11,853		—	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	11,434,064		12,241,827	
	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	570,114	142,528	866,906	—
8	うち、のれんに係るもの (のれん相当差額を含む。)の額	222,609	55,652	420,345	—
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	347,505	86,876	446,561	—
10	繰延税金資産 (一時差異に係るものを除く。)の額	271	67	669	—
11	繰延ヘッジ損益の額	97,514	24,378	△33,366	—
12	適格引当金不足額	—	—	—	—
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	11,575	2,893	14,810	—
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	109	27	1,144	—
15	退職給付に係る資産の額	206,545	51,636	404,793	—
16	自己保有普通株式 (純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—	—
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
19+20+21	特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	—	—	—	—
20	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
21	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
22	特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	—	—	—	—
24	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
25	うち、繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—	—
27	その他Tier1 資本不足額	—		—	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	886,130		1,254,957	
	普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	10,547,933		10,986,869	

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)				
31a	30 その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額 その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額 特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
31b		—	—	—	—
32		810,000	—	1,090,000	—
		—	—	—	—
34-35	その他Tier1 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	39,688	—	44,909	—
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	602,000	—	452,000	—
33	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	602,000	—	452,000	—
35	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	—	—	—	—
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	44,184	—	—	—
	うち、為替換算調整勘定の額	44,184	—	—	—
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (二)	1,495,873	—	1,586,909	—
	その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	253	63	600	—
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	73,208	—	—	—
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれんに係るものの額	46,126	—	—	—
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれんに係るもの以外のものの額	24,187	—	—	—
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	2,893	—	—	—
42	Tier2 資本不足額	—	—	—	—
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	73,461	—	600	—
	その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 ((二) - (ホ)) (ハ)	1,422,411	—	1,586,309	—
	Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	11,970,344	—	12,573,178	—
	Tier2 資本に係る基礎項目 (4)				
	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	—	—	—	—
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	—	—	—	—
46	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,063,000	—	1,234,000	—
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
48-49	Tier2 資本に係る調整後非支配株主持分等の額	43,927	—	50,251	—
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	805,144	—	543,282	—
47	うち、銀行及び銀行の特別目的会社等の発行する資本調達手段の額	801,066	—	539,242	—
49	うち、銀行の連結子法人等（銀行の特別目的会社等を除く。）の発行する資本調達手段の額	4,077	—	4,040	—
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	329,230	—	291,832	—
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	141,618	—	151,881	—
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	187,611	—	139,950	—

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	268,060		—	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	237,024		—	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	△54		—	
	うち、土地再評価差額金の額	31,091		—	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,509,363		2,119,367	
	Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	8	2	6	—
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	9,535		—	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれん相当差額に係るものの額	9,525		—	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	9		—	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	9,543		6	
	Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	2,499,819		2,119,361	
	総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	14,470,163		14,692,540	
	リスク・アセット (5)				
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	114,563		—	
	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	62,688		—	
	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	67		—	
	うち、退職給付に係る資産の額	51,636		—	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	170		—	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	91,318,630		104,635,883	
	連結自己資本比率				
61	連結普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	11.55%		10.50%	
62	連結Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	13.10%		12.01%	
63	連結総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	15.84%		14.04%	
	調整項目に係る参考事項 (6)				
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	577,851		483,056	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	379,516		492,249	
74	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	5,412		16,345	
75	繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	45,454		78,969	

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)				
76	一般貸倒引当金の額	141,618		151,881	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	236,505		260,503	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	187,611		139,950	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	322,113		325,144	
	資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	778,825		623,060	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,129,821		903,857	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明（2017年度中間期末、2018年度中間期末）

(注) 1. 「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれております。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含まれておりません。

2. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
資本金	1,711,958	1,711,958	
資本剰余金	3,667,957	3,670,822	
利益剰余金	4,771,335	5,032,095	
自己株式	△645,700	△645,700	
株主資本合計	9,505,550	9,769,175	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1 資本に係る額	9,505,550	9,769,175	普通株式に係る株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,734,215	4,737,080		1a
うち、利益剰余金の額	4,771,335	5,032,095		2
うち、自己株式の額（△）	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1 資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
無形固定資産	849,867	860,128	
有価証券	42,451,496	44,538,426	
うち持分法適用会社に係るのれん相当額	47,628	196,628	持分法適用会社に係るのれん相当額
上記に係る税効果	175,269	170,042	無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスを除く）に係る税効果相当額

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	278,261	420,345		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	434,381	446,561	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスを除いたもの（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	5,412	16,345		
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		20
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	5,412	16,345		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
退職給付に係る資産	379,831	578,653	
上記に係る税効果	121,650	173,860	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	258,181	404,793		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
繰延税金資産	18,721	37,993	
繰延税金負債	588,080	646,472	
再評価に係る繰延税金負債	119,254	111,634	
その他の無形固定資産の税効果勘案分	175,269	170,042	
退職給付に係る資産の税効果勘案分	121,650	173,860	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）	339	669	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	45,454	78,969	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		21
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		25
繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	45,454	78,969		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
繰延ヘッジ損益	121,287	△33,809	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	121,892	△33,366	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
特定取引資産	6,256,440	6,383,921	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
有価証券	42,451,496	44,538,426	
貸出金	94,826,956	104,962,285	劣後ローン等を含む
その他資産	9,754,876	8,834,095	金融派生商品、出資金等を含む
特定取引負債	4,126,151	3,775,163	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
その他負債	6,230,825	5,152,008	金融派生商品等を含む

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	577,851	483,056		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	577,851	483,056		72
その他金融機関等（10%超出資）	379,844	492,855		
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		19
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	317	600		40
Tier2相当額	10	6		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	379,516	492,249		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
非支配株主持分	909,001	793,552	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	147,403	168,679	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	39,688	44,909	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	—	—	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	46
Tier2資本に係る額	43,927	50,251	算入可能額（調整後非支配株主持分） 勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
借入金	17,525,665	21,699,375	
社債	3,792,192	3,310,913	
合計	21,317,858	25,010,288	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	810,000	1,090,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	1,063,000	1,234,000		46

自己資本調達手段に関する契約内容

三菱UFJフィナンシャル・グループのホームページに掲載しています。(https://www.mufig.jp/ir/basel3/をご参照ください)

信用リスク

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	2018年度中間期
みなし計算が適用されるエクスポージャーの額	3,216,331
うち裏付けとなる個々の資産が明らかな場合 ^(注1)	3,198,114
裏付けとなる資産の総額の過半数を株式等エクスポージャーが占める場合で上記に該当しないもの ^(注2)	3,282
裏付けとなる資産の運用に関する基準が明らかな場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注3)	2,456
内部モデル手法を準用する場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注4)	—
上記のいずれにも該当しないものうち、裏付けとなる個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%を下回る蓋然性が高いもの ^(注5)	12,477
上記のいずれにも該当しないもの ^(注5)	—

- (注) 1. 自己資本比率告示第167条第1項に規定されるものです。
 2. 自己資本比率告示第167条第2項に規定されるものです。
 3. 自己資本比率告示第167条第3項に規定されるものです。
 4. 自己資本比率告示第167条第4項に規定されるものです。
 5. 自己資本比率告示第167条第5項に規定されるものです。

別紙様式

OV1：リスク・アセットの概要

(単位：百万円)

国際様式の該当番号		リスク・アセット		所要自己資本	
		イ	ロ	ハ	ニ
		2018年度中間期末	2017年度中間期末	2018年度中間期末	2017年度中間期末
1	信用リスク	59,335,333		4,930,117	
2	うち、標準的手法適用分	17,967,948		1,437,435	
3	うち、内部格付手法適用分	38,185,565		3,238,135	
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—		—	
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—		—	
	その他	3,181,818		254,545	
4	カウンターパーティ信用リスク	5,772,154		467,841	
5	うち、SA-CCR適用分	—		—	
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	1,402,607		117,527	
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—		—	
	うち、CVAリスク	3,253,162		260,252	
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	523,126		41,850	
	その他	593,258		48,211	
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	1,545,145		131,028	
	複数の資産及び取引を裏付けとするエクスポージャー	—		—	
	信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー	2,164,447		183,545	
11	未決済取引	604		51	
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	2,007,546		166,948	
13	うち、内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	295,414		25,051	
14	うち、内部格付手法における指定関数方式適用分	919,818		78,000	
15	うち、標準的手法適用分	313,992		25,119	
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	478,321		38,777	
16	マーケット・リスク	1,027,736		82,218	
17	うち、標準的方式適用分	369,634		29,570	
18	うち、内部モデル方式適用分	658,101		52,648	
19	オペレーショナル・リスク	5,137,726		411,018	
20	うち、基礎的手法適用分	1,931,440		154,515	
21	うち、粗利益配分手法適用分	—		—	
22	うち、先進的計測手法適用分	3,206,286		256,502	
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,449,883		122,950	
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—		—	
24	フロア調整	23,439,393		1,875,151	
25	合計（スケーリングファクター勘案後）	104,635,883		8,370,870	

CR1：資産の信用の質

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末			
		イ	ロ	ハ	ニ
		帳簿価額の総額		引当金	ネット金額 (イ+ロ-ハ)
デフォルトした エクスポージャー	非デフォルト エクスポージャー				
オン・バランスシートの資産					
1	貸出金	760,013	102,667,127	486,792	102,940,348
2	有価証券（うち負債性のもの）	1,199	34,496,562	—	34,497,762
3	その他オン・バランスシートの資産（うち負債性のもの）	35,719	63,855,443	41,290	63,849,872
4	オン・バランスシートの資産の合計（1+2+3）	796,932	201,019,133	528,082	201,287,983
オフ・バランスシートの資産					
5	支払承諾等	105,594	10,497,821	45,565	10,557,850
6	コミットメント等	13,460	42,757,530	19,564	42,751,426
7	オフ・バランスシートの資産の合計（5+6）	119,054	53,255,351	65,129	53,309,276
合計					
8	合計（4+7）	915,987	254,274,485	593,212	254,597,259

(注) 1. 内部格付手法におけるデフォルト事由の判定については、自己資本比率告示第205条第1項の規定に従い、内部格付制度及び資産自己査定制度に基づき、「破産更生債権およびこれらに準する債権」、「危険債権」、「要管理債権」への該当を判定します。

2. 標準的手法におけるデフォルト事由の判定については、自己資本比率告示第71条第1項の規定等に従い、三月以上延滞エクスポージャーへの該当を判定します。

CR2：デフォルトした貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高の変動

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末
1	2017年度末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高	1,064,990
2	貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の当期中の要因別の変動額	
3	デフォルトした額	95,945
4	非デフォルト状態へ復帰した額	340,164
5	償却された額	20,718
6	その他の変動額	△3,119
6	2018年度中間期末時点においてデフォルト状態にある貸出金・有価証券等（うち負債性のもの）の残高（1+2-3-4+5）	796,932

CR3：信用リスク削減手法

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末				
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ
		非保全 エクスポージャー	保全された エクスポージャー	担保で保全された エクスポージャー	保証で保全された エクスポージャー	クレジット・デリバ ティブで保全された エクスポージャー
1	貸出金	81,690,225	21,250,123	9,620,344	3,762,946	32,128
2	有価証券（負債性のもの）	33,413,177	1,084,584	166,618	891,930	—
3	その他オン・バランスシートの資産（負債性のもの）	63,712,907	136,965	22,155	5,605	—
4	合計（1+2+3）	178,816,310	22,471,672	9,809,118	4,660,482	32,128
5	うちデフォルトしたもの	105,524	419,545	136,130	130,874	—

CR4：標準的手法－信用リスク・エクスポージャーと信用リスク削減手法の効果

(単位：百万円、%)

項番	資産クラス	2018年度中間期末									
		イ		ロ		ハ		ニ		ホ	ヘ
		CCF・信用リスク削減手法 適用前のエクスポージャー		CCF・信用リスク削減手法 適用後のエクスポージャー		信用リスク・ アセットの額		リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)			
オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	オン・バランス シートの額	オフ・バランス シートの額	信用リスク・ アセットの額	リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)						
1	現金	183,147	—	183,147	—	—	—	—	—		
2	日本国政府及び日本銀行向け	—	1	—	1	—	—	—	—		
3	外国の中央政府及び中央銀行向け	4,396,900	35	4,450,349	16	436,136	9.80%				
4	国際決済銀行等向け	208	—	208	—	—	—	—	—		
5	我が国の地方公共団体向け	39	—	39	—	—	—	—	—		
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け	1,140,753	26,797	1,163,687	26,797	238,096	20.00%				
7	国際開発銀行向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
8	地方公共団体金融機構向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
9	我が国の政府関係機関向け	136	—	136	—	13	10.00%				
10	地方三公社向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	1,112,235	396,177	1,152,704	212,485	476,229	34.88%				
12	法人等向け	10,181,369	8,626,766	9,851,481	3,045,394	12,896,875	100.00%				
13	中小企業等向け及び個人向け	2,981,784	2,490,505	2,874,141	221,199	2,321,505	75.00%				
14	抵当権付住宅ローン	4,149,990	0	4,148,411	0	1,451,944	35.00%				
15	不動産取得等事業向け	—	—	—	—	—	—	—	—		
16	三月以上延滞等（抵当権付住宅ローンを除く。）	90,073	3,833	86,385	1,908	116,081	131.47%				
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞	9,218	—	9,179	—	7,291	79.43%				
18	取立未済手形	118,262	—	118,262	—	23,652	20.00%				
19	信用保証協会等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—		
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付	—	—	—	—	—	—	—	—		
21	出資等（重要な出資を除く。）	121	—	121	—	121	100.00%				
22	合計	24,364,239	11,544,116	24,038,255	3,507,801	17,967,948	65.22%				

CR5：標準的手法－資産クラス及びリスク・ウェイト別の信用リスク・エクスポージャー

(単位：百万円)

項番	資産クラス	リスク・ウェイト	2018年度中間期末					
			イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
			信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)					
			0%	10%	20%	35%	50%	75%
1	現金		183,147	—	—	—	—	—
2	日本国政府及び日本銀行向け		1	—	—	—	—	—
3	外国の中央政府及び中央銀行向け		3,591,284	—	502,322	—	42,174	—
4	国際決済銀行等向け		208	—	—	—	—	—
5	我が国の地方公共団体向け		39	—	—	—	—	—
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け		—	—	1,190,484	—	—	—
7	国際開発銀行向け		—	—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け		—	—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け		—	136	—	—	—	—
10	地方三公社向け		—	—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け		—	—	1,001,259	—	175,906	—
12	法人等向け		—	—	—	—	—	—
13	中小企業等向け及び個人向け		—	—	—	—	—	3,095,341
14	抵当権付住宅ローン		—	—	—	4,148,411	—	—
15	不動産取得等事業向け		—	—	—	—	—	—
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)		—	—	—	—	2,614	—
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞		—	—	—	—	3,775	—
18	取立未済手形		—	—	118,262	—	—	—
19	信用保証協会等による保証付		—	—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付		—	—	—	—	—	—
21	出資等 (重要な出資を除く。)		—	—	—	—	—	—
22	合計		3,774,680	136	2,812,327	4,148,411	224,470	3,095,341

(単位：百万円)

項番	資産クラス	リスク・ウェイト	2018年度中間期末				
			ト	チ	リ	ヌ	ル
			信用リスク・エクスポージャーの額 (CCF・信用リスク削減手法適用後)				
			100%	150%	250%	1250%	合計
1	現金		—	—	—	—	183,147
2	日本国政府及び日本銀行向け		—	—	—	—	1
3	外国の中央政府及び中央銀行向け		314,585	—	—	—	4,450,366
4	国際決済銀行等向け		—	—	—	—	208
5	我が国の地方公共団体向け		—	—	—	—	39
6	外国の中央政府等以外の公共部門向け		—	—	—	—	1,190,484
7	国際開発銀行向け		—	—	—	—	—
8	地方公共団体金融機構向け		—	—	—	—	—
9	我が国の政府関係機関向け		—	—	—	—	136
10	地方三公社向け		—	—	—	—	—
11	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け		188,024	—	—	—	1,365,189
12	法人等向け		12,896,875	—	—	—	12,896,875
13	中小企業等向け及び個人向け		—	—	—	—	3,095,341
14	抵当権付住宅ローン		—	—	—	—	4,148,411
15	不動産取得等事業向け		—	—	—	—	—
16	三月以上延滞等 (抵当権付住宅ローンを除く。)		27,489	58,190	—	—	88,293
17	抵当権付住宅ローンに係る三月以上延滞		5,403	—	—	—	9,179
18	取立未済手形		—	—	—	—	118,262
19	信用保証協会等による保証付		—	—	—	—	—
20	株式会社地域経済活性化支援機構等による保証付		—	—	—	—	—
21	出資等 (重要な出資を除く。)		121	—	—	—	121
22	合計		13,432,498	58,190	—	—	27,546,057

CR6：内部格付手法－ポートフォリオ及びデフォルト率（PD）区分別の信用リスク・エクスポージャー

（単位：百万円、%、千件、年）

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		オン・バランスシート・グロスエクスポージャーの額	CCF・信用リスク削減手法適用前のオフ・バランスシート・エクスポージャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク削減手法適用後EAD	平均PD	債務者の数
ソブリン向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	87,918,462	1,642,664	56.26%	88,874,317	0.00%	0.2
2	0.15以上0.25未満	7,435	1,146	100.00%	8,582	0.19%	0.0
3	0.25以上0.50未満	86,373	8,650	54.39%	55,053	0.35%	0.0
4	0.50以上0.75未満	70,341	—	—	70,341	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	44,973	6,567	51.16%	45,120	1.72%	0.0
6	2.50以上10.00未満	4,863	15,597	54.39%	13,346	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	38,067	—	—	38,299	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—
9	小計	88,170,517	1,674,627	56.24%	89,105,060	0.01%	0.2
金融機関等向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	5,704,367	2,287,198	75.21%	7,443,028	0.07%	0.3
2	0.15以上0.25未満	124,928	198,056	74.80%	273,016	0.19%	0.0
3	0.25以上0.50未満	206,375	10,205	35.95%	209,363	0.35%	0.0
4	0.50以上0.75未満	150,713	15,590	34.61%	156,110	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	11,745	23,640	34.27%	19,564	1.58%	0.0
6	2.50以上10.00未満	39,193	9,176	33.10%	42,231	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	—	327,192	0.39%	1,238	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	770	—	—	3,986	100.00%	0.0
9	小計	6,238,094	2,871,060	65.83%	8,148,538	0.18%	0.5
事業法人向けエクスポージャー（中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く）							
1	0.00以上0.15未満	39,110,934	37,595,934	46.25%	56,387,097	0.07%	11.6
2	0.15以上0.25未満	6,410,782	5,092,611	20.66%	7,455,237	0.18%	6.0
3	0.25以上0.50未満	3,617,904	1,074,684	53.60%	4,184,205	0.34%	5.3
4	0.50以上0.75未満	1,401,149	459,032	55.86%	1,652,359	0.62%	2.6
5	0.75以上2.50未満	3,993,236	1,214,010	48.53%	4,575,935	1.77%	3.2
6	2.50以上10.00未満	514,293	124,725	51.43%	572,559	5.88%	0.7
7	10.00以上100.00未満	414,901	256,335	43.29%	537,803	11.29%	0.5
8	100.00(デフォルト)	212,558	101,744	57.28%	413,928	100.00%	1.3
9	小計	55,675,759	45,919,078	43.76%	75,779,126	0.88%	31.6
中堅中小企業向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	149,337	61,799	53.98%	182,696	0.08%	0.6
2	0.15以上0.25未満	659,705	38,135	39.48%	674,761	0.18%	2.5
3	0.25以上0.50未満	831,447	46,958	40.80%	850,609	0.34%	3.5
4	0.50以上0.75未満	655,643	30,612	39.57%	667,757	0.62%	3.1
5	0.75以上2.50未満	1,119,490	55,819	51.13%	1,148,031	1.58%	4.7
6	2.50以上10.00未満	245,345	7,024	54.70%	249,188	5.87%	1.4
7	10.00以上100.00未満	127,914	3,887	39.42%	131,717	11.29%	0.5
8	100.00(デフォルト)	231,419	2,847	41.86%	333,800	100.00%	5.1
9	小計	4,020,304	247,084	46.46%	4,238,562	9.20%	21.6
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	2,844,509	819,867	58.77%	3,326,366	0.08%	0.6
2	0.15以上0.25未満	745,785	376,199	61.65%	977,737	0.19%	0.1
3	0.25以上0.50未満	1,149,547	362,511	57.52%	1,358,071	0.35%	0.2
4	0.50以上0.75未満	321,566	185,322	64.51%	441,130	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	390,171	129,900	54.07%	460,415	1.65%	0.0
6	2.50以上10.00未満	55,854	13,325	56.33%	63,360	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	55,227	6,113	89.25%	62,904	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	55,404	6,691	85.74%	61,147	100.00%	0.0
9	小計	5,618,066	1,899,931	59.52%	6,751,135	1.35%	1.1

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・アセットの額	リスク・ウェイトの加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
ソブリン向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	37.74%	1.6	609,592	0.68%	845	
2	0.15以上0.25未満	8.99%	2.1	1,246	14.52%	1	
3	0.25以上0.50未満	23.48%	2.0	14,110	25.63%	45	
4	0.50以上0.75未満	30.05%	1.1	30,075	42.75%	133	
5	0.75以上2.50未満	30.05%	2.9	33,617	74.50%	226	
6	2.50以上10.00未満	25.88%	1.8	11,643	87.23%	203	
7	10.00以上100.00未満	5.67%	1.8	9,426	24.61%	245	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	
9	小計	37.71%	1.6	709,711	0.79%	1,700	2,383
金融機関等向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	34.81%	2.0	1,675,007	22.50%	1,944	
2	0.15以上0.25未満	36.61%	0.9	81,637	29.90%	189	
3	0.25以上0.50未満	34.20%	1.0	79,899	38.16%	250	
4	0.50以上0.75未満	33.22%	0.9	77,945	49.92%	326	
5	0.75以上2.50未満	21.43%	1.4	8,838	45.17%	71	
6	2.50以上10.00未満	10.48%	3.4	17,349	41.08%	260	
7	10.00以上100.00未満	37.81%	1.5	1,978	159.81%	52	
8	100.00(デフォルト)	68.61%	—	1,729	43.37%	2,596	
9	小計	34.68%	2.0	1,944,385	23.86%	5,693	7,728
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く)							
1	0.00以上0.15未満	35.76%	2.5	11,686,361	20.72%	14,241	
2	0.15以上0.25未満	31.34%	2.7	2,445,107	32.79%	4,440	
3	0.25以上0.50未満	28.88%	2.6	1,637,405	39.13%	4,230	
4	0.50以上0.75未満	26.47%	2.8	769,157	46.54%	2,756	
5	0.75以上2.50未満	28.03%	2.4	3,156,310	68.97%	22,985	
6	2.50以上10.00未満	20.17%	2.0	399,492	69.77%	6,793	
7	10.00以上100.00未満	27.92%	2.8	701,885	130.50%	16,957	
8	100.00(デフォルト)	43.75%	—	169,774	41.01%	167,684	
9	小計	34.14%	2.5	20,965,494	27.66%	240,089	353,269
中堅中小企業向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	27.44%	2.4	25,423	13.91%	41	
2	0.15以上0.25未満	22.44%	2.8	130,281	19.30%	287	
3	0.25以上0.50未満	21.98%	2.5	212,558	24.98%	654	
4	0.50以上0.75未満	20.30%	2.5	194,654	29.15%	854	
5	0.75以上2.50未満	20.41%	2.4	465,731	40.56%	3,780	
6	2.50以上10.00未満	17.80%	1.8	126,634	50.81%	2,609	
7	10.00以上100.00未満	16.16%	1.7	81,417	61.81%	2,403	
8	100.00(デフォルト)	41.63%	—	171,455	51.36%	125,616	
9	小計	22.72%	2.5	1,408,156	33.22%	136,247	209,688
特定貸付債権							
1	0.00以上0.15未満	29.87%	3.8	801,066	24.08%	819	
2	0.15以上0.25未満	29.50%	3.9	391,376	40.02%	548	
3	0.25以上0.50未満	25.82%	4.3	636,417	46.86%	1,227	
4	0.50以上0.75未満	30.75%	3.9	302,273	68.52%	854	
5	0.75以上2.50未満	26.37%	4.0	343,483	74.60%	1,997	
6	2.50以上10.00未満	31.09%	4.3	78,538	123.95%	1,158	
7	10.00以上100.00未満	33.09%	3.7	100,672	160.04%	2,350	
8	100.00(デフォルト)	21.36%	—	23,305	38.11%	11,370	
9	小計	28.79%	4.0	2,677,133	39.65%	20,326	36,339

(単位: 百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		オン・バランスシート・グロスエクスポージャーの額	CCF・信用リスク削減手法適用前のオフ・バランスシート・エクスポージャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク削減手法適用後EAD	平均PD	債務者の数
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式)							
1	0.00以上0.15未満	4,491,490	—	—	4,491,490	0.06%	1.3
2	0.15以上0.25未満	182,735	—	—	182,735	0.19%	0.4
3	0.25以上0.50未満	89,004	—	—	89,004	0.35%	0.2
4	0.50以上0.75未満	29,106	—	—	29,106	0.63%	0.1
5	0.75以上2.50未満	101,435	—	—	101,435	1.70%	0.1
6	2.50以上10.00未満	9,912	—	—	9,912	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	2,204	—	—	2,204	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	9,287	—	—	9,287	100.00%	0.0
9	小計	4,915,177	—	—	4,915,177	0.31%	2.5
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	1,923,191	16.57%	318,720	0.05%	3,372.5
2	0.15以上0.25未満	—	83,174	39.06%	32,487	0.17%	274.5
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	61,179	519,839	28.05%	206,994	0.64%	778.4
5	0.75以上2.50未満	388,004	287,320	42.53%	510,203	1.61%	459.6
6	2.50以上10.00未満	226,274	120,178	61.74%	300,484	4.47%	626.4
7	10.00以上100.00未満	10,319	3,764	8.73%	10,648	37.84%	22.5
8	100.00(デフォルト)	929	1,542	0.03%	1,198	100.00%	3.2
9	小計	686,707	2,939,010	23.60%	1,380,738	2.06%	5,537.5
居住用不動産向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	455,074	—	—	455,074	0.13%	49.2
2	0.15以上0.25未満	2,426,669	—	—	2,426,669	0.20%	179.2
3	0.25以上0.50未満	6,745,204	47,216	100.00%	6,792,420	0.33%	333.3
4	0.50以上0.75未満	1,256,565	2,499	100.00%	1,259,065	0.67%	159.1
5	0.75以上2.50未満	973,338	2,295	100.00%	975,634	1.48%	81.0
6	2.50以上10.00未満	16,572	1,354	100.00%	17,926	6.38%	2.2
7	10.00以上100.00未満	156,293	1,247	100.00%	157,540	26.04%	11.7
8	100.00(デフォルト)	85,344	604	100.00%	98,489	100.00%	7.5
9	小計	12,115,064	55,216	100.00%	12,182,822	1.57%	823.5
その他リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	—	2,987,135	10.29%	307,386	0.03%	2,768.2
2	0.15以上0.25未満	—	12,124	4.56%	552	0.17%	0.9
3	0.25以上0.50未満	7,062	43,054	87.36%	44,678	0.40%	24.9
4	0.50以上0.75未満	645,624	46,486	77.14%	681,484	0.55%	76.5
5	0.75以上2.50未満	259,314	155,507	67.49%	364,273	1.38%	395.5
6	2.50以上10.00未満	262,232	8,367	31.55%	264,873	7.56%	25.8
7	10.00以上100.00未満	2,464	819	74.63%	3,076	27.92%	0.6
8	100.00(デフォルト)	32,728	2,492	14.66%	38,615	100.00%	4.9
9	小計	1,209,426	3,255,988	15.04%	1,704,940	4.02%	3,297.8
購入債権 (事業法人等向け) デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	3,679,644	124,462	54.39%	3,747,339	0.06%	1.5
2	0.15以上0.25未満	278,012	7,915	54.39%	282,317	0.19%	0.2
3	0.25以上0.50未満	114,238	10,515	56.88%	120,220	0.35%	0.1
4	0.50以上0.75未満	17,083	542	54.39%	17,377	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	44,896	9,024	54.39%	49,805	1.79%	0.0
6	2.50以上10.00未満	1,688	—	—	1,688	5.88%	0.0
7	10.00以上100.00未満	2,737	424	54.39%	3,077	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	2,876	417	100.00%	3,293	100.00%	0.0
9	小計	4,141,178	153,301	54.68%	4,225,121	0.19%	2.1

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・ アセットの額	リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
株式等エクスポージャー (PD/LGD方式)							
1	0.00以上0.15未満	90.00%	5.0	4,632,234	103.13%	2,691	
2	0.15以上0.25未満	90.00%	5.0	256,435	140.33%	312	
3	0.25以上0.50未満	90.00%	5.0	180,301	202.57%	280	
4	0.50以上0.75未満	90.00%	5.0	64,770	222.52%	165	
5	0.75以上2.50未満	90.00%	5.0	322,306	317.74%	1,555	
6	2.50以上10.00未満	90.00%	5.0	43,839	442.28%	524	
7	10.00以上100.00未満	90.00%	5.0	13,034	591.39%	223	
8	100.00(デフォルト)	90.00%	—	104,486	1,125.00%	8,358	
9	小計	90.00%	5.0	5,617,409	114.28%	14,112	
適格リボルピング型リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	71.06%	—	8,652	2.71%	133	
2	0.15以上0.25未満	69.28%	—	2,111	6.50%	38	
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
4	0.50以上0.75未満	70.45%	—	39,587	19.12%	933	
5	0.75以上2.50未満	81.62%	—	227,034	44.49%	6,673	
6	2.50以上10.00未満	84.50%	—	284,382	94.64%	11,308	
7	10.00以上100.00未満	80.03%	—	25,007	234.84%	3,269	
8	100.00(デフォルト)	56.25%	—	131	10.94%	663	
9	小計	77.81%	—	586,906	42.50%	23,019	6,689
居住用不動産向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	31.35%	—	43,858	9.63%	199	
2	0.15以上0.25未満	31.46%	—	311,882	12.85%	1,573	
3	0.25以上0.50未満	31.22%	—	1,243,823	18.31%	7,152	
4	0.50以上0.75未満	30.41%	—	366,423	29.10%	2,570	
5	0.75以上2.50未満	31.74%	—	487,241	49.94%	4,558	
6	2.50以上10.00未満	28.87%	—	19,112	106.61%	328	
7	10.00以上100.00未満	30.78%	—	231,570	146.99%	12,586	
8	100.00(デフォルト)	33.52%	—	25,809	26.20%	30,955	
9	小計	31.24%	—	2,729,720	22.40%	59,926	24,446
その他リテール向けエクスポージャー							
1	0.00以上0.15未満	0.06%	—	39	0.01%	0	
2	0.15以上0.25未満	42.37%	—	85	15.37%	0	
3	0.25以上0.50未満	22.60%	—	5,987	13.40%	35	
4	0.50以上0.75未満	17.33%	—	103,332	15.16%	662	
5	0.75以上2.50未満	18.16%	—	72,345	19.86%	846	
6	2.50以上10.00未満	19.11%	—	91,893	34.69%	3,218	
7	10.00以上100.00未満	39.92%	—	2,791	90.74%	353	
8	100.00(デフォルト)	37.08%	—	8,671	22.45%	13,627	
9	小計	15.30%	—	285,146	16.72%	18,745	12,463
購入債権 (事業法人等向け) デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	32.60%	1.3	467,248	12.46%	877	
2	0.15以上0.25未満	31.37%	1.6	81,541	28.88%	175	
3	0.25以上0.50未満	33.34%	1.8	48,272	40.15%	140	
4	0.50以上0.75未満	31.57%	2.8	10,477	60.28%	34	
5	0.75以上2.50未満	30.72%	1.5	36,793	73.87%	276	
6	2.50以上10.00未満	31.79%	2.3	1,889	111.89%	31	
7	10.00以上100.00未満	33.42%	2.1	4,859	157.88%	116	
8	100.00(デフォルト)	24.36%	—	781	23.72%	739	
9	小計	32.50%	1.3	651,861	15.42%	2,391	3,957

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		オン・バランスシート・グロスエクスポージャーの額	CCF・信用リスク削減手法適用前のオフ・バランスシート・エクスポージャーの額	平均CCF	CCF・信用リスク削減手法適用後EAD	平均PD	債務者の数
購入債権（事業法人等向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	1,725,995	20,781	54.39%	1,737,298	0.07%	0.1
2	0.15以上0.25未満	162,314	—	—	162,314	0.19%	0.0
3	0.25以上0.50未満	24,997	—	—	24,997	0.35%	0.0
4	0.50以上0.75未満	2,165	—	—	2,165	0.63%	0.0
5	0.75以上2.50未満	41,543	—	—	41,543	1.96%	0.0
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—
9	小計	1,957,016	20,781	54.39%	1,968,319	0.12%	0.2
購入債権（リテール向け）デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	26,040	—	—	26,040	0.03%	3.2
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	33,732	—	—	33,732	2.13%	6.3
6	2.50以上10.00未満	45	—	—	45	3.45%	0.3
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	2,096	—	—	2,436	100.00%	0.4
9	小計	61,915	—	—	62,255	5.08%	10.3
購入債権（リテール向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	27,666	—	—	27,666	0.04%	0.0
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	8,046	—	—	8,046	11.29%	0.0
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—
9	小計	35,713	—	—	35,713	2.58%	0.0
合計（すべてのポートフォリオ）		184,844,941	59,036,081	43.20%	210,497,512	0.70%	9,729.4

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		平均LGD	平均残存期間	信用リスク・ アセットの額	リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)	EL	適格引当金
購入債権（事業法人等向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	37.49%	1.1	251,112	14.45%	546	
2	0.15以上0.25未満	37.67%	1.0	39,484	24.32%	116	
3	0.25以上0.50未満	38.01%	1.0	8,999	36.00%	33	
4	0.50以上0.75未満	38.01%	1.0	1,077	49.75%	5	
5	0.75以上2.50未満	38.01%	1.0	35,206	84.74%	310	
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	
9	小計	37.52%	1.1	335,880	17.06%	1,011	—
購入債権（リテール向け）デフォルトリスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	31.29%	—	748	2.87%	2	
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
5	0.75以上2.50未満	39.09%	—	25,622	75.95%	280	
6	2.50以上10.00未満	31.29%	—	38	84.37%	0	
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	
8	100.00(デフォルト)	35.35%	—	275	11.32%	839	
9	小計	35.67%	—	26,685	42.86%	1,123	520
購入債権（リテール向け）希薄化リスク相当分							
1	0.00以上0.15未満	100.00%	—	8,882	32.10%	13	
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	
7	10.00以上100.00未満	100.00%	—	33,010	410.25%	908	
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	
9	小計	100.00%	—	41,892	117.30%	921	—
合計（すべてのポートフォリオ）		36.55%	2.0	37,980,387	18.04%	525,309	657,487

CR7：内部格付手法－信用リスク削減手法として用いられるクレジット・デリバティブが信用リスク・アセットの額に与える影響（単位：百万円）

項番	ポートフォリオ	2018年度中間期末	
		イ	ロ
		クレジット・デリバティブ勘案前の信用リスク・アセットの額	実際の信用リスク・アセットの額
1	ソブリン向けエクスポージャー－FIRB	－	－
2	ソブリン向けエクスポージャー－AIRB	712,131	709,711
3	金融機関等向けエクスポージャー－FIRB	－	－
4	金融機関等向けエクスポージャー－AIRB	1,945,085	1,944,385
5	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）－FIRB	－	－
6	事業法人向けエクスポージャー（特定貸付債権を除く。）－AIRB	22,420,382	22,373,651
7	特定貸付債権－FIRB	－	－
8	特定貸付債権－AIRB	2,677,133	2,677,133
9	リテール－適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	586,906	586,906
10	リテール－居住用不動産向けエクスポージャー	2,729,720	2,729,720
11	リテール－その他リテール向けエクスポージャー	285,146	285,146
12	株式－FIRB	－	－
13	株式－AIRB	5,617,409	5,617,409
14	購入債権－FIRB	－	－
15	購入債権－AIRB	1,056,321	1,056,321
16	合計	38,030,238	37,980,387

CR10：内部格付手法－特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）と
株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）

（単位：百万円、％）

		2018年度中間期末									
イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
特定貸付債権（スロッシング・クライテリア方式）											
ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）以外											
規制上の区分	残存期間	オン・ バランス シートの額	オフ・ バランス シートの額	リスク・ ウェイト	エクスポージャーの額（EAD）					信用リスク・ アセットの額	期待損失
					PF	OF	CF	IPRE	合計		
優（Strong）	2.5年未満	32,673	1,992	50%	－	－	－	33,757	33,757	16,878	－
	2.5年以上	34,227	10,967	70%	－	4,371	－	35,797	40,169	28,118	160
良（Good）	2.5年未満	41,284	9,266	70%	－	2,932	－	43,391	46,323	32,426	185
	2.5年以上	46,281	30,221	90%	－	43,106	－	19,612	62,718	56,447	501
可（Satisfactory）		5,000	3,120	115%	－	1,697	－	5,000	6,697	7,701	187
弱い（Weak）		－	－	250%	－	－	－	－	－	－	－
デフォルト（Default）		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
合計		159,467	55,567	－	－	52,108	－	137,558	189,666	141,572	1,035

ボラティリティの高い事業用不動産向け貸付け（HVCRE）											
規制上の区分	残存期間	オン・ バランス シートの額	オフ・ バランス シートの額	リスク・ ウェイト		エクスポー ジャーの額 （EAD）	信用リスク・ アセットの額	期待損失			
優（Strong）	2.5年未満	－	－	70%		－	－	－			
	2.5年以上	－	－	95%		－	－	－			
良（Good）	2.5年未満	28,879	7,195	95%		32,793	31,153	131			
	2.5年以上	－	－	120%		－	－	－			
可（Satisfactory）		－	－	140%		－	－	－			
弱い（Weak）		8,992	7,332	250%		12,980	32,452	1,038			
デフォルト（Default）		－	－	－		－	－	－			
合計		37,872	14,527	－		45,773	63,605	1,169			

株式等エクスポージャー（マーケット・ベース方式等）											
マーケット・ベース方式が適用される株式等エクスポージャー											
カテゴリ	オン・ バランス シートの額	オフ・ バランス シートの額	リスク・ ウェイト		エクスポー ジャーの額 （EAD）	信用リスク・ アセットの額					
簡易手法－上場株式	26,963	－	300%		26,963	80,891					
簡易手法－非上場株式	366,063	－	400%		366,063	1,464,254					
内部モデル手法	－	－	－		－	－					
合計	393,027	－	－		393,027	1,545,145					

100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー											
自己資本比率告示第166条第1項ただし書又は持株自己資本比率告示第144条第1項ただし書の定めるところにより100%のリスク・ウェイトが適用される株式等エクスポージャー	－	－	100%		－	－					

CCR1：手法別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー額

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		再構築コスト	アドオン	実効EPE	規制上のエクスポージャーの算定に使用される α	信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額
1	SA-CCR	—	—		1.4	—	—
	カレント・エクスポージャー方式	1,820,573	2,620,497			4,441,070	1,402,607
2	期待エクスポージャー方式			—	—	—	—
3	信用リスク削減手法における簡便手法					—	—
4	信用リスク削減手法における包括的手法					24,979,141	593,258
5	エクスポージャー変動推計モデル					—	—
6	合計						1,995,865

CCR2：CVAリスクに対する資本賦課

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末	
		イ	ロ
		信用リスク削減手法適用後のエクスポージャー	リスク・アセットの額 (CVAリスク相当額を8%で除して得た額)
1	先進的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	—	—
2	(i) CVAバリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
3	(ii) CVAストレス・バリュー・アット・リスクの額 (乗数適用後)		—
4	標準的リスク測定方式の対象となるポートフォリオの合計	4,709,836	3,253,162
5	CVAリスク相当額の対象となるポートフォリオの合計	4,709,836	3,253,162

CCR3：業種別及びリスク・ウェイト別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー

(単位：百万円)

項番	業種	リスク・ウェイト	2018年度中間期末								
			イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
			与信相当額 (信用リスク削減効果勘案後)								
			0%	10%	20%	50%	75%	100%	150%	その他	合計
1	日本国政府及び日本銀行向け		—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	外国の中央政府及び中央銀行向け		2,901	—	383,534	2,865	—	3,582	—	—	392,884
3	国際決済銀行等向け		—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	我が国の地方公共団体向け		—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	外国の中央政府等以外の公共部門向け		—	—	1,507	—	—	403	—	—	1,911
6	国際開発銀行向け		377	—	—	—	—	—	—	—	377
7	地方公共団体金融機構向け		—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	我が国の政府関係機関向け		—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	地方三公社向け		—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	金融機関及び第一種金融商品取引業者向け		—	—	242,695	249,754	—	29,129	—	—	521,579
11	法人等向け		—	—	—	—	—	444,688	—	—	444,688
12	中小企業等向け及び個人向け		—	—	—	—	424	—	—	—	424
13	上記以外		—	—	—	—	—	1,433	—	—	1,433
14	合計		3,278	—	627,737	252,620	424	479,238	—	—	1,363,299

CCR4：内部格付手法－ポートフォリオ別及びPD区分別のカウンターパーティ信用リスク・エクスポージャー (単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末						
		イ EAD (信用リスク 削減効果勘案後)	ロ 平均PD	ハ 取引相手方の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存期間	ヘ 信用リスク・ アセット	ト リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)
ソブリン向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	22,988,930	0.00%	0.0	37.73%	4.7	24,807	0.10%
2	0.15以上0.25未満	17	0.19%	0.0	38.01%	1.5	4	28.37%
3	0.25以上0.50未満	745	0.35%	0.0	37.03%	3.8	447	60.05%
4	0.50以上0.75未満	111	0.63%	0.0	36.56%	1.0	53	47.87%
5	0.75以上2.50未満	417	1.01%	0.0	31.94%	3.9	321	76.99%
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	224	11.29%	0.0	1.75%	3.8	17	7.63%
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	22,990,446	0.00%	0.0	37.73%	4.7	25,651	0.11%
金融機関等向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	2,695,640	0.07%	0.7	25.79%	2.6	514,689	19.09%
2	0.15以上0.25未満	32,648	0.19%	0.2	32.83%	1.6	7,998	24.49%
3	0.25以上0.50未満	3,651	0.35%	0.0	21.08%	2.2	1,092	29.92%
4	0.50以上0.75未満	6,772	0.63%	0.0	19.33%	2.6	2,146	31.69%
5	0.75以上2.50未満	56,184	1.90%	0.0	12.62%	4.0	26,179	46.59%
6	2.50以上10.00未満	4	5.88%	0.0	36.56%	1.1	5	115.29%
7	10.00以上100.00未満	2,183	11.29%	0.0	—	5.0	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	2,797,085	0.12%	1.0	25.56%	2.7	552,112	19.73%
事業法人向けエクスポージャー (中堅中小企業向けエクスポージャー及び特定貸付債権を除く)								
1	0.00以上0.15未満	1,841,626	0.07%	3.6	36.65%	3.1	463,727	25.18%
2	0.15以上0.25未満	115,126	0.19%	1.2	35.17%	3.7	56,091	48.72%
3	0.25以上0.50未満	33,620	0.35%	0.9	33.54%	3.0	16,243	48.31%
4	0.50以上0.75未満	10,306	0.62%	0.3	27.99%	3.5	5,594	54.27%
5	0.75以上2.50未満	41,739	1.78%	0.6	24.19%	3.2	24,946	59.76%
6	2.50以上10.00未満	3,457	5.87%	0.1	31.66%	2.3	3,832	110.84%
7	10.00以上100.00未満	34,058	11.29%	0.2	11.99%	4.2	18,468	54.22%
8	100.00(デフォルト)	5,013	100.00%	0.0	36.48%	—	2,601	51.88%
9	小計	2,084,948	0.55%	7.2	35.81%	3.1	591,504	28.37%
中堅中小企業向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	1,389	0.08%	0.1	23.00%	3.1	155	11.20%
2	0.15以上0.25未満	4,998	0.18%	0.5	22.24%	3.2	970	19.42%
3	0.25以上0.50未満	5,820	0.35%	0.7	20.92%	3.2	1,477	25.38%
4	0.50以上0.75未満	5,818	0.62%	0.6	18.52%	3.8	1,752	30.12%
5	0.75以上2.50未満	8,148	1.44%	0.9	18.12%	3.8	3,217	39.49%
6	2.50以上10.00未満	1,125	5.88%	0.2	24.49%	3.8	893	79.36%
7	10.00以上100.00未満	1,403	11.29%	0.1	5.28%	4.4	292	20.80%
8	100.00(デフォルト)	398	100.00%	0.0	21.91%	—	157	39.53%
9	小計	29,102	2.78%	3.3	19.38%	3.6	8,917	30.64%
特定貸付債権								
1	0.00以上0.15未満	75,046	0.08%	0.2	36.64%	4.7	26,114	34.79%
2	0.15以上0.25未満	28,369	0.19%	0.0	37.47%	4.7	14,933	52.63%
3	0.25以上0.50未満	24,406	0.35%	0.0	36.96%	4.7	16,665	68.28%
4	0.50以上0.75未満	7,739	0.63%	0.0	37.15%	4.3	6,342	81.94%
5	0.75以上2.50未満	16,134	1.93%	0.0	37.84%	4.8	19,399	120.23%
6	2.50以上10.00未満	563	5.88%	0.0	36.58%	5.0	861	152.85%
7	10.00以上100.00未満	255	11.29%	0.0	36.56%	4.5	468	183.03%
8	100.00(デフォルト)	119	100.00%	0.0	68.24%	—	51	43.49%
9	小計	152,634	0.48%	0.4	37.02%	4.7	84,836	55.58%

(単位：百万円、%、千件、年)

項番	PD区分	2018年度中間期末						
		イ EAD (信用リスク 削減効果勘案後)	ロ 平均PD	ハ 取引相手方の数	ニ 平均LGD	ホ 平均残存期間	ヘ 信用リスク・ アセット	ト リスク・ウェイトの 加重平均値 (RWA density)
その他リテール向けエクスポージャー								
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	1,539	0.56%	0.5	35.01%	—	414	26.94%
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	78	6.94%	0.1	45.55%	—	55	70.69%
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	1,617	0.86%	0.6	35.52%	—	470	29.05%
購入債権								
1	0.00以上0.15未満	—	—	—	—	—	—	—
2	0.15以上0.25未満	—	—	—	—	—	—	—
3	0.25以上0.50未満	—	—	—	—	—	—	—
4	0.50以上0.75未満	—	—	—	—	—	—	—
5	0.75以上2.50未満	—	—	—	—	—	—	—
6	2.50以上10.00未満	—	—	—	—	—	—	—
7	10.00以上100.00未満	—	—	—	—	—	—	—
8	100.00(デフォルト)	—	—	—	—	—	—	—
9	小計	—	—	—	—	—	—	—
合計 (全てのポートフォリオ)		28,055,834	0.05%	12.8	36.35%	4.4	1,263,492	4.50%

CCR5：担保の内訳

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		派生商品取引で使用される担保				レポ形式の取引で使用される担保	
		受入担保の公正価値		差入担保の公正価値		受入担保の 公正価値	差入担保の 公正価値
分別管理 されている	分別管理 されていない	分別管理 されている	分別管理 されていない				
1	現金 (国内通貨)	—	147,523	—	860,468	5,271,019	1,106,523
2	現金 (外国通貨)	—	45,052	4,554	120,597	11,282,161	4,458,331
3	国内ソブリン債	38,799	178,976	250,487	286,886	1,059,509	11,583,448
4	その他ソブリン債	15,882	2,761	54,465	46,016	6,533,738	5,419,597
5	政府関係機関債	—	810	—	11,198	1,203,606	3,418,592
6	社債	—	—	—	—	187,382	363,301
7	株式	—	—	—	—	117,880	171,902
8	その他担保	—	—	—	—	—	38,085
9	合計	54,681	375,124	309,507	1,325,167	25,655,297	26,559,784

CCR6：クレジット・デリバティブ取引のエクスポージャー

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末	
		イ	ロ
		購入した プロテクション	提供した プロテクション
	想定元本		
1	シングルネーム・クレジット・デフォルト・スワップ	767,500	842,337
2	インデックス・クレジット・デフォルト・スワップ	103,534	225,346
3	トータル・リターン・スワップ	454,469	—
4	クレジットオプション	—	—
5	その他のクレジット・デリバティブ	—	—
6	想定元本合計	1,325,504	1,067,683
	公正価値		
7	プラスの公正価値（資産）	9,219	6,002
8	マイナスの公正価値（負債）	25,495	79,014

CCR8：中央清算機関向けエクスポージャー

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末	
		イ	ロ
		中央清算機関向け エクスポージャー (信用リスク削減手法 適用後)	リスク・アセットの額
1	適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		363,803
2	適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	2,076,127	21,063
3	（i）派生商品取引（上場以外）	1,578,222	13,265
4	（ii）派生商品取引（上場）	312,783	7,667
5	（iii）レボ形式の取引	185,120	130
6	（iv）クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—	—
7	分別管理されている当初証拠金	—	—
8	分別管理されていない当初証拠金	338,406	1,789
9	事前拠出された清算基金	113,107	340,951
10	未拠出の清算基金	—	—
11	非適格中央清算機関へのエクスポージャー（合計）		159,322
12	非適格中央清算機関に対するトレード・エクスポージャー（当初証拠金を除く。）	64,826	64,826
13	（i）派生商品取引（上場以外）	64,826	64,826
14	（ii）派生商品取引（上場）	—	—
15	（iii）レボ形式の取引	—	—
16	（iv）クロスプロダクト・ネットティングが承認された場合のネットティング・セット	—	—
17	分別管理されている当初証拠金	—	—
18	分別管理されていない当初証拠金	3,443	3,443
19	事前拠出された清算基金	7,284	91,053
20	未拠出の清算基金	—	—

SEC1：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）（単位：百万円）

項番	原資産の種類	2018年度中間期末					
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール（合計）	475,640	—	475,640	—	—	—
2	担保付住宅ローン	475,640	—	475,640	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—
4	その他リテールに係るエクスポージャー	—	—	—	—	—	—
5	再証券化	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	108,862	108,862	—	—	—
7	事業法人向けローン	—	108,862	108,862	—	—	—
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—
11	再証券化	—	—	—	—	—	—

（単位：百万円）

項番	原資産の種類	2018年度中間期末					
		ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ
		自金融機関がオリジネーター/スポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール（合計）	2,907,592	—	2,907,592	1,271,807	—	1,271,807
2	担保付住宅ローン	31,164	—	31,164	1,154,952	—	1,154,952
3	クレジットカード債権	1,083,136	—	1,083,136	—	—	—
4	その他リテールに係るエクスポージャー	1,793,290	—	1,793,290	116,759	—	116,759
5	再証券化	—	—	—	95	—	95
6	ホールセール（合計）	2,796,732	—	2,796,732	1,282,345	—	1,282,345
7	事業法人向けローン	—	—	—	1,116,276	—	1,116,276
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	104,327	—	104,327
9	リース債権及び売掛債権	2,468,841	—	2,468,841	53,280	—	53,280
10	その他のホールセール	327,890	—	327,890	8,461	—	8,461
11	再証券化	—	—	—	—	—	—

SEC2：原資産の種類別の証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象となっている証券化エクスポージャーに限る。）（単位：百万円）

項番	原資産の種類	2018年度中間期末								
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ
		自金融機関がオリジネーター			自金融機関がスポンサー			自金融機関が投資家		
		資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計	資産譲渡型証券化取引	合成型証券化取引	小計
1	リテール（合計）	—	—	—	—	—	—	18,347	—	18,347
2	担保付住宅ローン	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	クレジットカード債権	—	—	—	—	—	—	14,330	—	14,330
4	その他リテールに係るエクスポージャー	—	—	—	—	—	—	4,016	—	4,016
5	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	ホールセール（合計）	—	—	—	—	—	—	11,385	—	11,385
7	事業法人向けローン	—	—	—	—	—	—	10,137	—	10,137
8	商業用モーゲージ担保証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	リース債権及び売掛債権	—	—	—	—	—	—	1,248	—	1,248
10	その他のホールセール	—	—	—	—	—	—	0	—	0
11	再証券化	—	—	—	—	—	—	—	—	—

SEC3：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本
(自金融機関がオリジネーター又はスポンサーである場合)

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末							
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
		合計							
		資産譲渡型証券化取引 (小計)		証券化			再証券化		
		裏付けとなる リート		ホールセール			シニア	非シニア	
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)									
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	5,170,289	5,067,427	5,067,427	2,728,776	2,338,651	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	335,781	329,781	329,781	95,053	234,727	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	556,132	556,132	556,132	416,387	139,744	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	211,792	211,792	211,792	128,182	83,609	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	14,831	14,831	14,831	14,831	—	—	—	—
エクスポージャーの額 (算出方法別)									
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	989,580	989,580	989,580	718,716	270,864	—	—	—
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	5,174,693	5,065,831	5,065,831	2,545,454	2,520,376	—	—	—
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	109,720	109,720	109,720	104,229	5,491	—	—	—
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	14,831	14,831	14,831	14,831	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)									
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	138,425	138,425	138,425	80,434	57,990	—	—	—
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	919,818	911,834	911,834	485,085	426,749	—	—	—
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	164,478	164,478	164,478	156,344	8,133	—	—	—
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	185,399	185,399	185,399	185,399	—	—	—	—
所要自己資本の額 (算出方法別)									
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	11,738	11,738	11,738	6,820	4,917	—	—	—
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	78,000	77,323	77,323	41,135	36,188	—	—	—
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	13,158	13,158	13,158	12,507	650	—	—	—
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	14,835	14,835	14,835	14,835	—	—	—	—

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末						
		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	再証券化		シニア	非シニア		
裏付けとなる リテール	ホールセール							
エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）								
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	102,862	102,862	—	102,862	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	6,000	6,000	—	6,000	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
エクスポージャーの額（算出方法別）								
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	108,862	108,862	—	108,862	—	—	—
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—
信用リスク・アセットの額（算出方法別）								
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	7,983	7,983	—	7,983	—	—	—
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—
所要自己資本の額（算出方法別）								
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	677	677	—	677	—	—	—
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—

SEC4：信用リスク・アセットの額の算出対象となる証券化エクスポージャー及び関連する所要自己資本
(自金融機関が投資家である場合)

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末							
		イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ
		合計							
		資産譲渡型証券化取引 (小計)		証券化			再証券化		
		裏付けとなる リート		ホールセール			シニア	非シニア	
エクスポージャーの額 (リスク・ウェイト区分別)									
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	2,439,025	2,439,025	2,439,025	1,221,597	1,217,428	—	—	—
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	29,104	29,104	29,104	29,104	—	—	—	—
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	57,249	57,249	57,154	3,874	53,280	95	95	—
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	5,338	5,338	5,338	2,163	3,175	—	—	—
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	23,433	23,433	23,433	14,972	8,461	—	—	—
エクスポージャーの額 (算出方法別)									
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	2,046,999	2,046,999	2,046,999	1,097,364	949,635	—	—	—
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	—	—
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	483,719	483,719	483,624	159,376	324,248	95	95	—
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	23,433	23,433	23,433	14,972	8,461	—	—	—
信用リスク・アセットの額 (算出方法別)									
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	156,988	156,988	156,988	90,514	66,474	—	—	—
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	—	—
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	149,514	149,514	149,419	37,817	111,601	95	95	—
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	292,921	292,921	292,921	187,153	105,768	—	—	—
所要自己資本の額 (算出方法別)									
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	13,312	13,312	13,312	7,675	5,637	—	—	—
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	—	—
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	11,961	11,961	11,953	3,025	8,928	7	7	—
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	23,941	23,941	23,941	14,972	8,969	—	—	—

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末						
		リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	カ	ヨ
		合成型証券化取引（小計）						
		証券化	再証券化		シニア	非シニア		
裏付けとなる リテール	ホールセール							
	エクスポージャーの額（リスク・ウェイト区分別）							
1	20%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
2	20%超50%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
3	50%超100%以下のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
4	100%超1250%未満のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
5	1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
	エクスポージャーの額（算出方法別）							
6	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
7	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
8	標準的手法が適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
9	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—	
	信用リスク・アセットの額（算出方法別）							
10	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
11	内部格付手法における指定関数方式により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
12	標準的手法により算出した信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
13	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る信用リスク・アセット	—	—	—	—	—	—	
	所要自己資本の額（算出方法別）							
14	内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	
15	内部格付手法における指定関数方式が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	
16	標準的手法が適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	
17	自己資本比率告示第247条第1項の規定又は持株自己資本比率告示第225条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーに係る所要自己資本	—	—	—	—	—	—	

MR1：標準的方式によるマーケット・リスク相当額

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末 リスク・アセット (リスク相当額を8%で 除して得た額)
1	金利リスク（一般市場リスク及び個別リスク）の額	339,704
2	株式リスク（一般市場リスク及び個別リスク）の額	13,262
3	外国為替リスクの額	7,006
4	コモディティ・リスクの額	—
	オプション取引	
5	簡便法により算出した額	—
6	デルタ・プラス法により算出した額	—
7	シナリオ法により算出した額	—
8	証券化エクスポージャーに係る個別リスクの額	9,661
9	合計	369,634

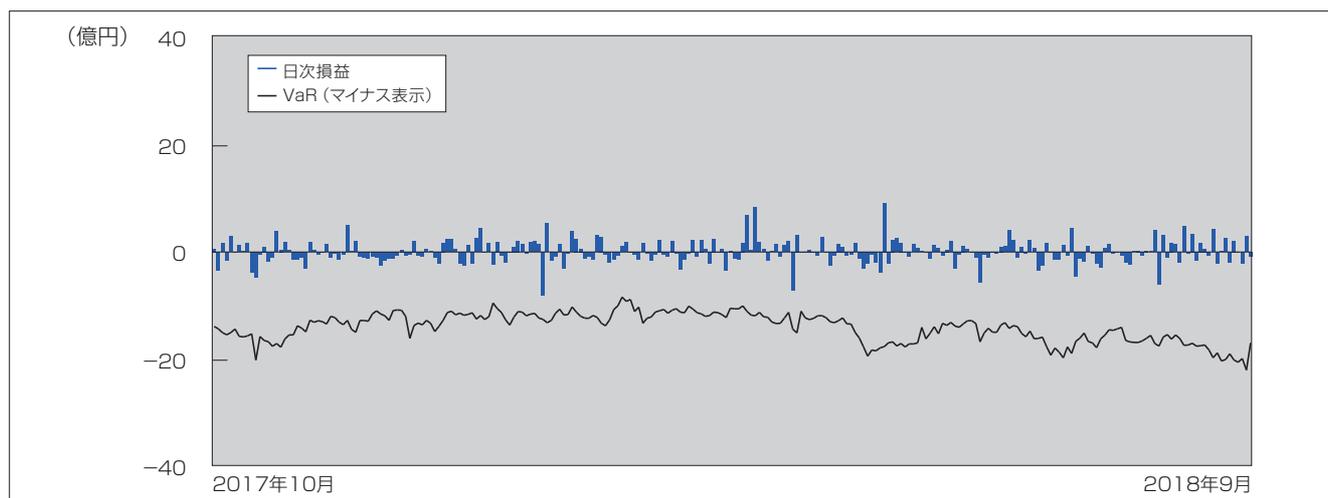
MR3：内部モデル方式の状況（マーケット・リスク）

(単位：百万円)

項番		2018年度中間期末
	バリュー・アット・リスク（保有期間10営業日、片側信頼区間99%）	
1	最大値	6,987
2	平均値	4,874
3	最小値	3,209
4	期末	5,384
	ストレス・バリュー・アット・リスク（保有期間10営業日、片側信頼区間99%）	
5	最大値	19,925
6	平均値	12,854
7	最小値	8,408
8	期末	15,714
	追加的リスクの額（片側信頼区間99.9%）	
9	最大値	—
10	平均値	—
11	最小値	—
12	期末	—
	包括的リスクの額（片側信頼区間99.9%）	
13	最大値	—
14	平均値	—
15	最小値	—
16	期末	—
17	フロア（修正標準的方式）	—

追加的リスク、包括的リスクともに該当ありません。

MR4：内部モデル方式のバック・テストの結果



直近250営業日で超過はございません。

IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2018年度中間期末	2017年度中間期末	2018年度中間期末	2017年度中間期末
1	上方パラレルシフト	1,444,930	—	△201,613	—
2	下方パラレルシフト	△1,440	—	152,983	—
3	スティーブ化	1,007,052	—		
4	フラット化	14,334	—		
5	短期金利上昇	252,119	—		
6	短期金利低下	195,068	—		
7	最大値	1,444,930	—	152,983	—
		ホ		ヘ	
		2018年度中間期末		2017年度中間期末	
8	Tier1 資本の額	12,573,179		—	

当局の開示定義に従い、△EVEのプラス表示は経済的価値減少、△NIIのプラス表示は期間収益減少を示しています。

連結レバレッジ比率の構成に関する開示

(単位：百万円、%)

国際様式 (表2)の 該当番号	国際様式 (表1)の 該当番号	項目	2017年度中間期末	2018年度中間期末
オン・バランス資産の額 (1)				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	208,097,035	225,725,224
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	234,877,976	248,199,039
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額 (△)	—	—
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額 (連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。)	—	—
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額 (△)	26,780,940	22,473,814
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額 (△)	847,499	1,272,968
3		オン・バランス資産の額 (イ)	207,249,535	224,452,255
デリバティブ取引等に関する額 (2)				
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	2,165,352	1,831,121
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	4,423,561	4,365,290
		デリバティブ取引等に関連して現金で差入れた証拠金の対価の額	1,983,532	1,822,365
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差入れた証拠金の対価の額	51,537	21,162
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額 (△)	—	—
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額 (△)	—	—
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	405,071	369,078
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額 (△)	50,249	73,277
11	4	デリバティブ取引等に関する額 (ロ)	8,978,805	8,335,741
レポ取引等に関する額 (3)				
12		レポ取引等に関する資産の額	9,630,307	7,674,496
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額 (△)	960,932	1,401,140
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	183,563	215,247
15		代理取引のエクスポージャーの額	—	—
16	5	レポ取引等に関する額 (ハ)	8,852,938	6,488,603
オフ・バランス取引に関する額 (4)				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	71,157,066	74,232,918
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額 (△)	44,005,558	45,773,735
19	6	オフ・バランス取引に関する額 (ニ)	27,151,508	28,459,183
連結レバレッジ比率 (5)				
20		資本の額 (ホ)	11,970,344	12,573,178
21	8	総エクスポージャーの額 ((イ) + (ロ) + (ハ) + (ニ)) (ヘ)	252,232,787	267,735,784
22		連結レバレッジ比率 ((ホ) / (ヘ))	4.74%	4.69%

時系列における連結流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当行連結における連結流動性カバレッジ比率は、過去2年間安定的に推移しています。

(単位：百万円、%、件)

項目	2018年度第2四半期		2018年度第1四半期	
適格流動資産 (1)				
1 適格流動資産の合計額	76,910,727		77,317,391	
資金流出額 (2)	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2 リテール無担保資金調達に係る資金流出額	79,804,165	6,761,432	78,567,632	6,682,299
3 うち、安定預金の額	17,655,818	536,233	17,016,523	517,090
4 うち、準安定預金の額	62,148,347	6,225,199	61,551,109	6,165,209
5 ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	82,281,589	42,895,902	82,916,517	42,909,600
6 うち、適格オペレーショナル預金の額	0	0	0	0
7 うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	79,726,949	40,341,262	80,605,921	40,599,004
8 うち、負債性有価証券の額	2,554,640	2,554,640	2,310,596	2,310,596
9 有担保資金調達等に係る資金流出額		686,613		596,087
10 デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	41,559,848	13,435,910	40,151,625	12,963,981
11 うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	2,410,875	2,410,875	2,393,937	2,393,937
12 うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	8,419	8,419	8,889	8,889
13 うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	39,140,553	11,016,616	37,748,798	10,561,154
14 資金提供義務に基づく資金流出額等	2,097,773	957,676	1,830,093	1,276,788
15 偶発事象に係る資金流出額	68,837,628	830,235	66,482,495	852,433
16 資金流出合計額		65,567,768		65,281,188
資金流入額 (3)	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17 有担保資金運用等に係る資金流入額	3,618,226	304,885	4,152,959	291,044
18 貸付金等の回収に係る資金流入額	16,066,375	11,260,599	16,523,783	11,817,916
19 その他資金流入額	2,828,524	853,059	3,379,060	1,048,065
20 資金流入合計額	22,513,125	12,418,542	24,055,802	13,157,025
連結流動性カバレッジ比率 (4)				
21 算入可能適格流動資産の合計額	76,910,727		77,317,391	
22 純資金流出額	53,149,226		52,124,162	
23 連結流動性カバレッジ比率	144.7		148.4	
24 平均値計算用データ数	62		62	

(注) 連結流動性カバレッジ比率は、2016年度第4四半期より、日次平均の値により算出しています。

連結流動性カバレッジ比率は、2018年4月16日付三菱UFJ信託銀行株式会社からの法人貸出等業務の移管による影響を含んでいます。

連結流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当行連結における連結流動性カバレッジ比率は、所要水準を十分に満たしています。

連結流動性カバレッジ比率の所要水準

(単位：%)

2017年	2018年	2019年~
80.0	90.0	100.0

今後の連結流動性カバレッジ比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定していません。

連結流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

算入可能適格流動資産の合計額に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

主要な通貨（当該通貨建て負債合計額が、当行連結の負債合計額の5%以上を占める通貨）において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間に著しい通貨のミスマッチはありません。

その他連結流動性カバレッジ比率に関する事項

1. 当行連結では、銀行流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」を適用していません。
2. 当行連結では、銀行流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用していません。
3. 銀行流動性カバレッジ比率告示第60条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、「小規模連結子法人に係る資金流出額」等を計上しています。
4. 当行連結では、流動性カバレッジ比率（日次平均の値）の算出にあたり、以下の項目等は、日次データを使用していません。
 - a. 当行傘下の「小規模連結子法人に係る資金流出額」
月次および四半期次のデータを使用しています。
 - b. 一部海外拠点における適格流動資産、資金流出額および資金流入額
月次データを使用しています。

【参考情報】

自己資本の充実度

信用リスクに対する所要自己資本の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
信用リスクに対する所要自己資本の額（内部格付手法が適用される株式等エクスポージャー、およびみなし計算 ^(注3) が適用されるエクスポージャーに関連するものを除く）	53,677
うち内部格付手法が適用されるポートフォリオ（除く証券化エクスポージャー）	37,078
うち事業法人向けエクスポージャー（除くスロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権）	27,389
事業法人向けエクスポージャー（スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権）	358
ソブリン向けエクスポージャー	682
金融機関等向けエクスポージャー	2,387
居住用不動産向けエクスポージャー	3,279
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	704
その他リテール向けエクスポージャー	523
未決済取引に関連するエクスポージャー	0
その他資産に関するエクスポージャー	1,751
標準的手法が適用されるポートフォリオ（除く証券化エクスポージャー）	15,136
証券化エクスポージャー ^(注4)	1,462
うち内部格付手法が適用されるポートフォリオ	1,292
標準的手法が適用されるポートフォリオ	170
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	7,373
うちマーケット・ベース方式の簡易手法が適用されるエクスポージャー ^(注5)	1,285
マーケット・ベース方式の内部モデル手法が適用されるエクスポージャー ^(注5)	—
PD/LGD方式が適用されるエクスポージャー ^(注5)	5,299
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	787
みなし計算が適用されるエクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	1,582
CVAリスクに対する所要自己資本の額	2,278
中央清算機関関連エクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	388
合計	65,300

- (注) 1. 信用リスク・アセットは、当行、三菱UFJ住宅ローン保証(株)、ダイヤモンド信用保証(株)、大手町保証サービス(株)および新東京保証サービス(株)について、先進的内部格付手法を使用して算出しています。信用リスク・アセットを算出するに当たって全体への影響額が小さいと考えられる他の子会社については、先進的内部格付手法の適用除外として標準的手法を使用しています。また、MUFU Americas Holdings Corporation、Bank of Ayudhya Public Company Limited、Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ (China)、Ltdの3社は段階的に内部格付手法を適用する予定です。適用開始時期は、パーゼル銀行監督委員会が自己資本比率規制の大幅な改定を検討しているため、新規制の動向を踏まえつつ判断することといたします。
2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額」により計算しています。信用リスク・アセットの額は1.06の乗数を掛けた後のものを使用しています。また、標準的手法が適用されるポートフォリオにおける所要自己資本の額は、「信用リスク・アセットの額×8%」により計算しています。
3. 自己資本比率告示第167条の規定により信用リスク・アセットの額を計算するエクスポージャーをいいます。
4. 証券化取引に伴い増加した自己資本相当額（自己資本の調整項目）を含みます。
5. 自己資本比率告示第166条の規定により信用リスク・アセットの額を計算するエクスポージャーをいいます。

マーケット・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
標準的方式	260
うち金利リスク	246
株式リスク	13
外国為替リスク	0
コモディティ・リスク	—
オプション取引	—
内部モデル方式	484
合計	744

- (注) マーケット・リスク相当額は、一般市場リスクについては主に内部モデル方式、個別リスクについては標準的方式を使用して算出しています。内部モデル方式によるマーケット・リスク相当額にはストレス・バリュアット・リスクを含めています。

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
先進的計測手法	2,748
粗利益配分手法	—
基礎的手法	1,483
合計	4,232

- (注) オペレーショナル・リスク相当額は、先進的計測手法と基礎的手法で算出しています。

連結総所要自己資本額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
連結総所要自己資本額	73,054
うち信用リスク・アセットの額×8%	58,084
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額×8%	91
マーケット・リスク相当額	744
オペレーショナル・リスク相当額	4,194
旧告示 ^(注) に基づき算出されたリスク・アセット等の額に所定の率を乗じて得た額(フロア)が自己資本比率告示に基づき算出されたリスク・アセット等の額を上回る額×8%	10,030

(注) 銀行法第14条の2の規定に基づく平成5年大蔵省告示第55号をいいます(以下同様)。

信用リスク

信用リスクに関するエクスポージャーおよび3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー

(手法別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)			
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計
内部格付手法	1,285,860	299,514	44,370	2,300,063
標準的手法	190,979	43,890	4,841	288,735
合計	1,476,839	343,405	49,211	2,588,798

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 貸出金、債券などのオンバランスシート・エクスポージャーおよびコミットメントなどのオフバランスシート・エクスポージャーの当期の平均的なリスクポジションと期末残高には大きな乖離は見られません。

(地域別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末				
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)				3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー ^(注3)
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計	
国内	864,203	277,571	33,000	1,760,037	15,536
海外	612,635	65,833	16,210	828,761	2,950
合計	1,476,839	343,405	49,211	2,588,798	18,486

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャーは、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものと、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち、信用リスク・アセットの額を計算する際に延滞エクスポージャーと判定されたものの期末残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 4. 地域は当行本支店および連結子会社または連結子会社本支店の所在地を示しています。

(業種別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末				
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)				3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー ^(注3)
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計	
製造業	195,812	2,940	6,351	235,356	7,640
卸小売業	114,791	1,247	2,486	134,836	2,950
建設業	16,154	215	130	18,224	211
金融・保険業	201,217	7,052	23,977	257,604	73
不動産業	109,817	1,313	1,315	113,132	350
各種サービス業	76,544	865	1,390	81,476	739
運輸業	47,692	660	2,669	54,804	595
個人	186,930	—	19	187,758	2,452
国・地方公共団体	237,429	283,963	243	997,435	—
その他	290,449	45,145	10,627	508,168	3,473
合計	1,476,839	343,405	49,211	2,588,798	18,486

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャーは、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものと、標準的手法を適用したエクスポージャーのうち、信用リスク・アセットの額を計算する際に延滞エクスポージャーと判定されたものの期末残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 4. 信用リスク・アセットを算出するに当たって全体への影響が小さいと考えられる一部の子会社が保有するエクスポージャーについては、「その他」扱いとしています。

(残存期間別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)			
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計
1年以下	395,691	122,877	8,439	622,586
1年超3年以下	217,449	35,712	14,372	269,118
3年超5年以下	179,509	23,431	12,088	215,276
5年超7年以下	59,757	23,044	1,856	84,702
7年超	160,642	94,164	7,000	262,140
その他 ^(注3)	463,789	44,173	5,455	1,134,974
合計	1,476,839	343,405	49,211	2,588,798

(注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。

2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。

3. 「その他」には期間の定めのないものを含みます。

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金、特定海外債権引当勘定の期末残高および期中増減

(地域別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
	2017年度中間期末	2016年度末比
一般貸倒引当金	523,673	△92,233
個別貸倒引当金	161,857	△17,859
うち国内	78,787	809
海外	83,070	△18,668
特定海外債権引当勘定	693	306
合計	686,224	△109,785

(業種別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
	2017年度中間期末	2016年度末比
一般貸倒引当金	523,673	△92,233
個別貸倒引当金	161,857	△17,859
うち製造業	24,631	910
卸小売業	32,129	5,003
建設業	1,689	△320
金融・保険業	1,097	△3,026
不動産業	4,622	△1,416
各種サービス業	6,882	172
運輸業	8,146	△3,337
個人	1,405	△433
国・地方公共団体	—	—
その他	81,252	△15,410
特定海外債権引当勘定	693	306
合計	686,224	△109,785

(注) 1. 個別貸倒引当金については証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連するものを含みませんが、一般貸倒引当金および特定海外債権引当勘定についてはパーゼルⅢの資産区分ごとの管理を行っていないことから、証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連するものを除外していません。

2. 業種別の分類を行っているのは全体に与える影響が最も大きい当行が保有するエクスポージャーに関連する引当金を中心で、子会社が保有するエクスポージャーに関連する引当金の多くは「その他」扱いとしています。

貸出金償却の額

(業種別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期
製造業	1,120
卸小売業	3,305
建設業	115
金融・保険業	2,988
不動産業	191
各種サービス業	357
運輸業	248
個人	3
国・地方公共団体	—
その他	19,381
合計	27,712

(注) 証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連する貸出金償却の額を含みません。

標準的手法適用エクスポージャーのリスク・ウェイト区分別残高

(単位：億円)

	2017年度中間期末	
		うち外部格付によりリスク・ウェイト決定
リスク・ウェイト：0%	35,102	33,542
リスク・ウェイト：10%	1	—
リスク・ウェイト：20%	34,513	33,382
リスク・ウェイト：35%	39,179	—
リスク・ウェイト：50%	4,430	4,343
リスク・ウェイト：75%	22,410	—
リスク・ウェイト：100%	149,173	3,553
リスク・ウェイト：150%	260	—
リスク・ウェイト：1,250%	0	—
合計	285,072	74,821

(注) 1. 信用リスク削減効果勘案後の残高となっています。
2. 証券化エクスポージャーを含みません。

内部格付手法適用エクスポージャー：スロットティング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権およびマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末
スロットに割り当てた特定貸付債権	3,049
うちリスク・ウェイト：50%	208
リスク・ウェイト：70%	710
リスク・ウェイト：90%	685
リスク・ウェイト：95%	—
リスク・ウェイト：115%	316
リスク・ウェイト：120%	593
リスク・ウェイト：140%	78
リスク・ウェイト：250%	456
リスク・ウェイト：0%	—
マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー	3,824
うちリスク・ウェイト：300%	140
リスク・ウェイト：400%	3,684

内部格付手法適用エクスポージャー：事業法人向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	419,356	266,160	153,195	258,092	41.38%	46,392
債務者格付4～9	377,618	311,121	66,497	120,310	33.65%	26,012
債務者格付10～11	19,975	16,576	3,398	3,478	50.00%	1,659
債務者格付12～15	14,433	12,208	2,224	2,587	54.03%	826

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.09%	35.48%	—	21.44%
債務者格付4～9	0.52%	29.92%	—	40.57%
債務者格付10～11	8.96%	24.02%	—	102.52%
債務者格付12～15	100.00%	35.77%	32.54%	43.86%

- (注) 1. スロットに割り当てた特定貸付債権およびみなし計算の対象エクスポージャーを除きます。
 2. 「PD加重平均値」ならびに「LGD加重平均値」は、EADによる加重平均値を記載しています。
 3. RWはリスク・ウェイトを指します。「信用リスク・アセットの額÷EAD」により計算し、期待損失額を含みません。ただし、信用リスク・アセットの額は1.06の乗数を掛けた後のものを使用しています。

内部格付手法適用エクスポージャー：ソブリン向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	1,089,474	848,649	240,825	13,812	50.23%	233,887
債務者格付4～9	4,980	4,470	510	681	55.25%	133
債務者格付10～11	677	610	66	107	55.25%	6
債務者格付12～15	—	—	—	—	—	—

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.00%	37.87%	—	0.56%
債務者格付4～9	0.50%	30.03%	—	37.26%
債務者格付10～11	10.56%	11.25%	—	49.17%
債務者格付12～15	—	—	—	—

内部格付手法適用エクスポージャー：金融機関等向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	74,361	48,241	26,119	5,763	48.97%	23,297
債務者格付4～9	39,552	10,140	29,412	3,791	33.24%	28,151
債務者格付10～11	116	67	48	—	—	48
債務者格付12～15	41	41	—	—	—	—

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.07%	32.94%	—	18.33%
債務者格付4～9	0.18%	32.73%	—	38.34%
債務者格付10～11	11.73%	29.28%	—	124.92%
債務者格付12～15	100.00%	68.63%	64.80%	50.72%

内部格付手法適用エクスポージャー：株式等エクスポージャー（PD/LGD方式）

（単位：億円）

格付区分	2017年度中間期末		
	残高	PD加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	37,045	0.07%	108.24%
債務者格付4～9	9,472	0.32%	174.18%
債務者格付10～11	140	8.04%	531.62%
債務者格付12～15	746	100.00%	1,192.50%

（注）マーケット・ベース方式を用いて信用リスク・アセットの額を計算した株式等エクスポージャーは除きます。

内部格付手法適用エクスポージャー：リテール向けエクスポージャー

（単位：億円）

	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	オフバランスEAD		
				信用供与枠の未引出額	未引出額に乗じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
居住用不動産	124,092	123,408	683	—	—	683
うち非デフォルト	122,720	122,047	673	—	—	673
デフォルト	1,371	1,361	10	—	—	10
適格リボルビング型リテール	13,635	6,832	6,803	29,158	23.33%	—
うち非デフォルト	13,623	6,819	6,803	29,140	23.35%	—
デフォルト	12	12	—	17	—	—
その他リテール（非事業性）	8,848	4,059	4,789	33,800	13.21%	325
うち非デフォルト	8,384	3,599	4,785	33,775	13.22%	320
デフォルト	464	460	4	24	—	4
その他リテール（事業性）	10,009	9,203	806	105	0.00%	806
うち非デフォルト	10,007	9,202	804	105	0.00%	804
デフォルト	2	1	1	—	—	1

	2017年度中間期末				
	プール数	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
居住用不動産	82	1.93%	32.01%	—	25.56%
うち非デフォルト	61	0.84%	32.01%	—	25.55%
デフォルト	21	99.86%	32.06%	30.07%	27.03%
適格リボルビング型リテール	23	2.01%	77.39%	—	44.56%
うち非デフォルト	19	1.92%	77.41%	—	44.59%
デフォルト	4	100.00%	53.21%	52.21%	13.31%
その他リテール（非事業性）	81	6.18%	20.24%	—	20.14%
うち非デフォルト	46	0.99%	19.33%	—	19.95%
デフォルト	35	100.00%	36.75%	34.97%	23.51%
その他リテール（事業性）	28	2.86%	13.77%	—	18.87%
うち非デフォルト	19	2.83%	13.77%	—	18.86%
デフォルト	9	100.00%	40.82%	39.23%	21.02%

（注）購入債権が含まれる場合、PD加重平均値にはPDだけではなく、希薄化リスク部分に相当する一年間の期待損失額が按分された数値が反映されています。

内部格付手法を適用するエクスポージャーの損失額の実績値および推計値との対比

(単位：百万円)

	事業法人向け エクスポージャー	ソブリン向け エクスポージャー	金融機関等向け エクスポージャー	PD/LGD方式を適用する 株式等エクスポージャー	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型リー ル向けエクスポージャー	その他リテール向け エクスポージャー
2012年度 損失額の実績値	97,241	△133	—	121	21,442	△526	6,102
2012年度 損失額の推計値	888,642	17,532	15,825	4,792	198,591	15,616	62,363
期初EAD	60,597,839	74,395,111	8,975,081	652,585	13,099,019	1,014,030	3,084,491
推計PD加重平均	4.31%	0.06%	0.54%	0.82%	3.67%	2.04%	7.44%
推計LGD加重平均	33.99%	38.21%	32.94%	90.00%	41.32%	75.39%	27.17%
2013年度 損失額の実績値	81,353	△139	—	182	△634	△344	4,428
2013年度 損失額の推計値	828,983	24,811	10,717	5,676	156,386	13,752	45,635
期初EAD	65,275,210	75,684,976	8,862,936	740,172	12,857,459	927,961	2,870,016
推計PD加重平均	4.06%	0.09%	0.39%	0.85%	3.49%	1.93%	6.44%
推計LGD加重平均	31.25%	35.68%	31.37%	90.00%	34.88%	76.62%	24.67%
2014年度 損失額の実績値	131,770	△148	—	894	△3,931	△188	3,748
2014年度 損失額の推計値	716,011	9,694	6,917	4,415	117,027	11,190	44,074
期初EAD	70,176,737	79,654,407	10,090,642	763,186	12,757,240	860,880	2,725,481
推計PD加重平均	3.26%	0.03%	0.21%	0.64%	2.80%	1.74%	6.04%
推計LGD加重平均	31.31%	36.40%	32.48%	90.00%	32.81%	74.78%	26.76%
2015年度 損失額の実績値	141,233	△225	—	22,089	4,377	△147	1,751
2015年度 損失額の推計値	708,389	8,775	6,820	21,668	100,415	9,762	37,939
期初EAD	78,439,632	88,905,035	11,462,042	5,592,206	12,558,698	891,381	2,598,872
推計PD加重平均	2.89%	0.03%	0.19%	0.43%	2.52%	1.49%	5.49%
推計LGD加重平均	31.25%	36.76%	32.07%	90.00%	31.74%	73.61%	26.59%
2016年度 損失額の実績値	10,023	△134	—	1,246	3,386	1	1,815
2016年度 損失額の推計値	672,952	7,530	8,043	56,414	92,509	22,299	16,697
期初EAD	81,435,451	86,329,592	11,078,679	4,588,438	12,311,133	1,354,218	2,026,463
推計PD加重平均	2.56%	0.02%	0.22%	1.37%	2.33%	2.14%	5.33%
推計LGD加重平均	32.23%	37.27%	32.73%	90.00%	32.30%	76.77%	15.44%
2016年度 要因分析	デフォルトエクスポージャーの返済や正常化などの要因もあり、損失額の実績値は概ね当初推計値を下回っています。						

(注) 1. 損失額の実績値はデフォルトしたエクスポージャーに関連する引当償却の額、債権売却損、債権放棄、有価証券の減損等を含みます。
2. 損失額の推計値は信用リスク・アセットの額の算出に用いたEAD/PD/LGDの積としています。

信用リスクの削減手法

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末		
	適格金融資産担保	保証	クレジット・デリバティブ
先進的内部格付手法適用ポートフォリオ		57,176	2,951
うち事業法人向けエクスポージャー		41,610	2,872
ソブリン向けエクスポージャー		11,272	28
金融機関等向けエクスポージャー		1,290	50
居住用不動産向けエクスポージャー		—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー		—	—
その他リテール向けエクスポージャー		3,003	—
標準的手法適用ポートフォリオ	3,663	2,022	—

(注) 適格金融資産担保にはレボ取引における担保を含みますが、オンバランスシート・ネットティングの対象となる自らの預金を含みません。

派生商品取引および長期決済期間取引

取引相手のリスクに関する事項

(単位：億円)

	2017年度中間期末
グロスの再構築コストの額の合計額	43,597
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額	49,279
うち外国為替関連取引および金関連取引	61,413
金利関連取引	25,313
株式関連取引	572
貴金属関連取引(金を除く)	—
その他コモディティ関連取引	331
クレジット・デリバティブ取引	587
長期決済期間取引	67
一括清算ネットティング契約による与信相当額削減効果 ^(注2)	△39,008
担保の額	11,406
うち預金	9,304
有価証券	1,642
その他	459
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	49,279
与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額	12,677
うちクレジット・デフォルト・スワップによるプロテクション購入	8,617
トータル・リターン・スワップによるプロテクション購入	—
クレジット・オプションによるプロテクション購入	—
その他プロテクション購入	—
クレジット・デフォルト・スワップによるプロテクション提供	4,059
トータル・リターン・スワップによるプロテクション提供	—
クレジット・オプションによるプロテクション提供	—
その他プロテクション提供	—
信用リスク削減効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額	8,604

(注) 1. 与信相当額は、カレント・エクスポージャー方式を用いて算出しています。

2. グロス再構築コストの合計額とグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額と同じものです。

証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの算出対象）

原資産に関連する情報

（単位：億円）

	2017年度中間期末		2017年度中間期		当期の原資産の損失額 ^(注4)
	原資産の期末残高 ^(注1)		3か月以上延滞またはデフォルトした原資産のエクスポージャーの累計額		
	当期末に保有する証券化エクスポージャーに関連する原資産	証券化エクスポージャーを保有しない当期の証券化取引に関連する原資産 ^(注2)	当期末に保有する証券化エクスポージャーに関連する原資産	証券化エクスポージャーを保有しない当期の証券化取引に関連する原資産 ^(注3)	
資産譲渡型証券化取引	8,286	—	11	—	1
うち住宅ローン証券化	8,286	—	11	—	1
アパルトローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—
その他資産証券化	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	247	—	—	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—	—	—	—
アパルトローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—
その他資産証券化	247	—	—	—	—
ABCPスポンサー	274,213	—	2,869	4,387	2,048
うち住宅ローン証券化	345	—	0	4	—
アパルトローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	28,885	—	107	839	230
売掛債権証券化	109,381	—	2,459	2,370	690
リース料債権証券化	25,046	—	121	477	96
その他資産証券化	110,554	—	179	695	1,030
オリジネーター分合計	282,747	—	2,880	4,387	2,049

- (注) 1. ABCPスポンサーにおける原資産の残高は、当行を含む複数の金融機関がスポンサーを務めるABCPプログラムに関連する原資産を含みます。
 2. 当期に実施した証券化取引に関連する証券化エクスポージャーを全て外部移転している場合の原資産の期末残高。
 3. 当期に実施した証券化取引に関連する証券化エクスポージャーを全て外部移転しているまたは当期に実施した証券化取引であるが満期を迎え、当期末において関連する証券化エクスポージャーを保有していない場合を対象として、証券化取引に伴い発生した3か月以上延滞またはデフォルトした原資産の当期累計額を計算または推計しています。
 4. 資産譲渡型証券化取引および合成型証券化取引における損失額は証券化取引を行わずに原資産を保有していた場合に想定される会計上の損失を基本としています。ABCPスポンサーについては、関連して保有する証券化エクスポージャーに損失が発生することが極めて稀なスキームとなっていることなどを背景に、一定の定義のもと、損失にかかわる情報を一律取得することが困難であり、経済的な損失が確認できているケースやデフォルトした原資産の額をそのまま損失としているケース等があります。ABCPスポンサーにおける原資産の損失額は、当行における損失額とは異なります。

（単位：億円）

	2017年度中間期	
	当期に証券化を行った原資産の累計額	証券化取引に伴い当期中に認識した売却損益の額
資産譲渡型証券化取引	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—
アパルトローン証券化	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—
その他資産証券化	—	—
合成型証券化取引	429	
うち住宅ローン証券化	—	
アパルトローン証券化	—	
クレジットカード与信証券化	—	
その他資産証券化	429	
ABCPスポンサー	796,378	
うち住宅ローン証券化	353	
アパルトローン証券化	—	
クレジットカード与信証券化	65,434	
売掛債権証券化	649,456	
リース料債権証券化	7,012	
その他資産証券化	74,119	
オリジネーター分合計	796,807	—

（証券化取引を目的として保有している資産の額）

証券化取引を目的として保有している資産は、2017年度中間期末は該当ありません。

保有する証券化エクスポージャーに関する情報

(原資産種類別の情報)

(単位：億円)

	2017年度中間期末					
	証券化エクスポージャー残高					証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 ^(注1)
	再証券化エクスポージャー以外		再証券化エクスポージャー		うち1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額 ^(注2)	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス		
オリジネーター分合計	53,497	5,653	—	—	23	144
うち資産譲渡型証券化取引	4,771	—	—	—	0	144
うち住宅ローン証券化	4,771	—	—	—	0	144
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	—
その他資産証券化	—	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	247	—	—	—	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	—
その他資産証券化	247	—	—	—	—	—
ABCPスポンサー	48,478	5,653	—	—	23	—
うち住宅ローン証券化	287	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	9,016	1,974	—	—	—	—
売掛債権証券化	13,716	3,104	—	—	—	—
リース料債権証券化	6,169	210	—	—	—	—
その他資産証券化	19,288	363	—	—	23	—
投資家分	24,515	—	64	—	128	
うち住宅ローン証券化	9,787	—	—	—	—	
アパートローン証券化	557	—	1	—	14	
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	
コーポレートローン証券化	11,373	—	63	—	0	
その他資産証券化	2,797	—	—	—	113	

- (注) 1. 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額とは、自己資本比率告示第5条において普通株式等Tier1資本の額の調整項目となっているもので、証券化取引に伴う原資産の売却益等が含まれます。
2. 自己資本比率告示第247条の規定により1,250パーセントのリスク・ウェイトが適用されるエクスポージャーの額を記載しています。1,250パーセントのリスク・ウェイトを適用する証券化エクスポージャーには、指定関数方式で信用リスク・アセットの額を計算する際に適用されたリスク・ウェイトが1,250パーセントを超える場合や、外部格付準拠方式により信用リスク・アセットの額を計算する際に外部格付が一定の水準以下にある場合等が含まれます。

(早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャー)

自己資本比率告示第252条および第270条に従い、外部の投資家の保有する証券化エクスポージャーに対し、信用リスク・アセットの額を計算している早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

(リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー以外			
	証券化エクスポージャー残高		所要自己資本額	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス
オリジネーター分合計	53,497	5,653	880	54
うち資産譲渡型証券化取引	4,771	—	323	—
うちリスク・ウェイト：20%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：20%超50%以下	662	—	25	—
リスク・ウェイト：50%超100%以下	3,688	—	233	—
リスク・ウェイト：100%超250%以下	353	—	42	—
リスク・ウェイト：250%超1,250%未満	66	—	21	—
リスク・ウェイト：1,250%	0	—	0	—
合成型証券化取引	247	—	2	—
うちリスク・ウェイト：20%以下	187	—	1	—
リスク・ウェイト：20%超50%以下	60	—	1	—
リスク・ウェイト：50%超100%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：100%超250%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：250%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト：1,250%	—	—	—	—
ABCPスポンサー	48,478	5,653	554	54
うちリスク・ウェイト：20%以下	44,780	5,564	275	52
リスク・ウェイト：20%超50%以下	1,621	83	41	1
リスク・ウェイト：50%超100%以下	848	3	48	0
リスク・ウェイト：100%超250%以下	1,159	0	179	0
リスク・ウェイト：250%超1,250%未満	44	—	9	—
リスク・ウェイト：1,250%	23	—	—	—
投資家分	24,515	—	380	—
うちリスク・ウェイト：20%以下	23,483	—	185	—
リスク・ウェイト：20%超50%以下	300	—	8	—
リスク・ウェイト：50%超100%以下	583	—	46	—
リスク・ウェイト：100%超250%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：250%超1,250%未満	62	—	48	—
リスク・ウェイト：1,250%	84	—	89	—

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー			
	証券化エクスポージャー残高		所要自己資本額	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス
オリジネーター分合計	—	—	—	—
うち資産譲渡型証券化取引	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト：30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト：1,250%	—	—	—	—
合成型証券化取引	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト：30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト：1,250%	—	—	—	—
ABCPスポンサー	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト：30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト：1,250%	—	—	—	—
投資家分	64	—	1	—
うちリスク・ウェイト：30%以下	50	—	0	—
リスク・ウェイト：30%超150%以下	14	—	1	—
リスク・ウェイト：150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト：500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト：1,250%	—	—	—	—

(再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用状況)

2017年度中間期末は該当ありません。

証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象）

原資産に関連する情報

証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末および2017年度中間期は該当ありません。

(証券化取引を目的として保有している資産の額)

証券化取引を目的として保有している資産は、2017年度中間期末は該当ありません。

保有する証券化エクスポージャーに関連する情報

(原資産種類別の情報)

オリジネーター分は、2017年度中間期末は該当ありません。

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	証券化エクスポージャー残高		証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 ^(注1)	証券化エクスポージャーに関連する自己資本控除額 ^(注2)
	再証券化エクスポージャー以外	再証券化エクスポージャー		
投資家分	95	0		0
うち住宅ローン証券化 ^(注1)	0	0		0
アパートローン証券化	0	0		0
クレジットカード与信証券化	3	0		0
コーポレートローン証券化	73	0		0
その他資産証券化	18	0		0

(注) 1. 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額とは、連結自己資本比率告示第5条において、自己資本の額の基本的項目の控除項目となっているもので、証券化取引に伴う原資産の売却益等が含まれます。
2. 連結自己資本比率告示第280条の5第2項の規定により控除項目とされているものを記載しています。

(早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャー)

早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

(リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額)

オリジネーター分は、2017年度中間期末は該当ありません。

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー以外		再証券化エクスポージャー	
	証券化エクスポージャー残高	所要自己資本額	証券化エクスポージャー残高	所要自己資本額
投資家分	95	1	0	0
うちリスク・ウェイト：1.6%以下	95	1	0	0
リスク・ウェイト：1.6%超4%以下	0	0	0	0
リスク・ウェイト：4%超8%以下	0	0	0	0
リスク・ウェイト：8%超20%以下	0	0	0	0
リスク・ウェイト：20%超100%未満	0	0	0	0
リスク・ウェイト：100%	0	0	0	0

(包括的リスクの計測対象としている証券化エクスポージャー)

包括的リスクの計測対象としている証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

期末のバリュー・アット・リスクの値並びに開示期間におけるバリュー・アット・リスクの最高、平均および最低の値

トレーディング勘定の市場リスク量

(単位：億円)

	2017年度中間期			
	日次平均	最大	最小	2017年度中間期末
全体	45.6	62.2	33.9	51.8
金利	66.5	81.6	53.6	65.0
うち円	34.2	40.5	27.0	32.0
ドル	51.8	71.5	36.9	52.9
外国為替	44.4	48.5	39.4	44.9
株式	6.1	18.5	0.6	2.6
コモディティ	0.2	2.0	0.0	0.0
分散効果 (Δ)	71.6	—	—	60.7

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%、観測期間701営業日

最大および最小欄は、リスクカテゴリーごとの実現日と全体の実現日は異なります。

ストレス・バリュー・アット・リスクの値は含まれていません。

期末のストレス・バリュー・アット・リスクの値並びに開示期間におけるストレス・バリュー・アット・リスクの最高、平均および最低の値

(単位：億円)

	2017年度中間期			
	日次平均	最大	最小	2017年度中間期末
ストレス・バリュー・アット・リスク	127.7	199.6	57.2	118.4

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%

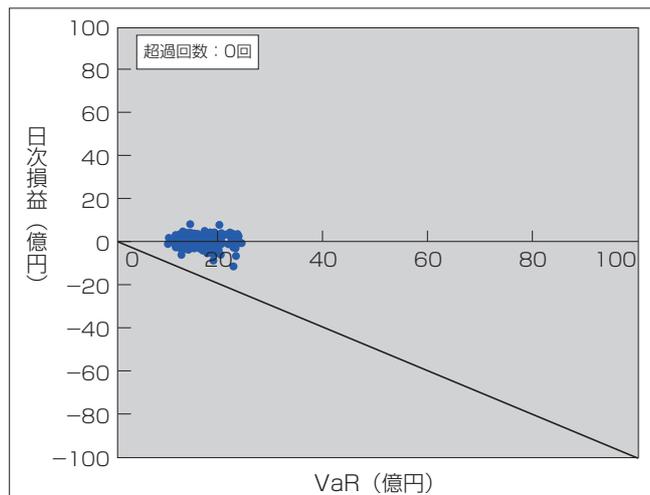
期末の追加的リスクおよび包括的リスクに係る所要自己資本の額並びに開示期間における追加的リスクおよび包括的リスクに係る所要自己資本の最高、平均および最低の額

2017年度中間期は該当ありません。

バック・テストの結果および損益の実績値がバリュー・アット・リスクの値から大幅下方乖離した場合の説明

バック・テストの状況

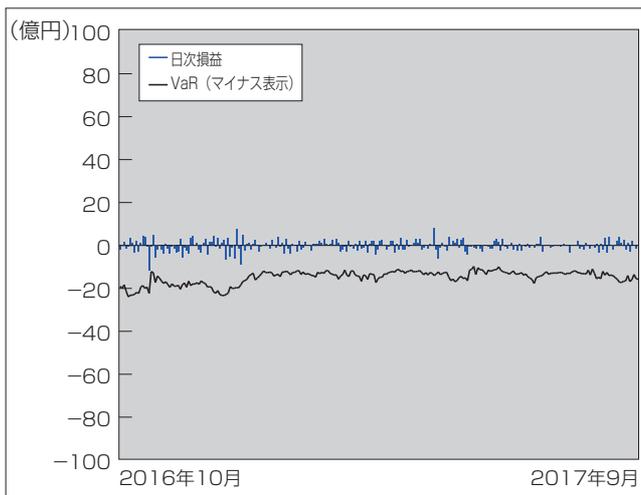
(2016年10月～2017年9月)



(注) 損益の実績値はバリュー・アット・リスクの値に収まっています。

トレーディング業務のVaRと日次損益推移

(2016年10月～2017年9月)



(注) 損益の実績値はバリュー・アット・リスクの値に収まっています。

銀行勘定の出資等または株式等エクスポージャー

連結貸借対照表計上額、時価

(単位：億円)

	2017年度中間期末	
	連結貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー ^(注1)	46,600	46,600
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等または株式等エクスポージャー ^(注2)	1,590	—
合計	48,190	—

- (注) 1. その他有価証券で時価のあるもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。
2. その他有価証券で時価評価されていないもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。

出資等または株式等エクスポージャーの売却および償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期		
	売却益	売却損	償却
株式等エクスポージャー	50,322	△9,311	△841

(注) 上記計数は、臨時損益のうち株式等関係損益に係るものです。

連結貸借対照表で認識され、かつ、連結損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末		
	取得原価	連結貸借対照表計上額	評価差額
株式等エクスポージャー	21,698	46,600	24,902

(注) 上記計数は、その他有価証券で時価のあるもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。

連結貸借対照表および連結損益計算書で認識されない評価損益の額

2017年度中間期末は該当する株式等エクスポージャーはありません。

信用リスク・アセットのみなし計算

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
みなし計算が適用されるエクスポージャーの額	18,338
うち裏付けとなる個々の資産が明らかな場合 ^(注1)	18,251
裏付けとなる資産の総額の過半数を株式等エクスポージャーが占める場合で上記に該当しないもの ^(注2)	27
裏付けとなる資産の運用に関する基準が明らかな場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注3)	32
内部モデル手法を準用する場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注4)	—
上記のいずれにも該当しないもののうち、裏付けとなる個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%を下回る蓋然性が高いもの ^(注5)	27
上記のいずれにも該当しないもの ^(注5)	—

- (注) 1. 自己資本比率告示第167条第1項に規定されるものです。
2. 自己資本比率告示第167条第2項に規定されるものです。
3. 自己資本比率告示第167条第3項に規定されるものです。
4. 自己資本比率告示第167条第4項に規定されるものです。
5. 自己資本比率告示第167条第5項に規定されるものです。

銀行勘定における金利リスク

内部管理上使用した金利ショックに対する経済的価値の増減額

バンキング勘定の市場リスク量

(単位：億円)

	2017年度中間期			2017年度中間期末
	日次平均	最大	最小	
金利全体	2,666	2,874	2,367	2,653
うち円	2,360	2,474	2,250	2,291
ドル	1,015	1,238	768	1,020
ユーロ	435	778	186	475
株式	2,262	2,455	1,719	1,719
全体	3,435	3,682	3,137	3,137

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%、観測期間701営業日

最大および最小欄は、リスクカテゴリーごとの実現日と全体の実現日は異なります。

株式リスク量には、政策投資株式は含まれていません。

アウトライヤー比率の状況

	2017年度中間期末
アウトライヤー比率	7.17%

(算出の前提)

計測方式：金利感応度法

金利ショック幅：保有期間1年、観測期間5年の1%、99%値を使用

三菱UFJ銀行（単体）

■ 自己資本の構成	230
■ 別紙様式	237
■ 時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項	239
■ 単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項	239
■ 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項	240
■ その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項	240
■ 【参考情報】	241

当行は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号。）に定められた算式に基づいて、国際統一基準を適用のうえ、単体自己資本比率を算出しています。

当行は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその経営の健全性を判断するための基準として定める流動性に係る健全性を判断するための基準（平成26年金融庁告示第60号。以下「銀行流動性カバレッジ比率告示」という。）に定められた算式に基づいて、国際統一基準を適用のうえ、単体流動性カバレッジ比率を算出しています。

当行は、単体自己資本比率の算定に関して、「自己資本比率の算定に関する合意された手続による調査業務を実施する場合の取扱い」（日本公認会計士協会業種別委員会実務指針第30号）に基づき、有限責任監査法人トーマツの外部監査を受けています。有限責任監査法人トーマツは、当行が必要と認めた単体自己資本比率の算定に係る内部管理体制の一部について調査手続を実施し、当行に対しその結果を報告しています。当該外部監査は財務諸表監査又は内部統制監査の一部ではなく、また、単体自己資本比率そのものや単体自己資本比率の算定に係る内部管理体制について意見を表明するものではありません。

自己資本の構成

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目 (1)				
1a+2-1c-26	普通株式に係る株主資本の額	8,183,768		8,542,269	
1a	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,944,533		4,944,533	
2	うち、利益剰余金の額	3,388,917		3,597,736	
1c	うち、自己株式の額 (△)	—		—	
26	うち、社外流出予定額 (△)	149,682		—	
	うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
1b	普通株式に係る新株予約権の額	—		—	
3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	1,796,509	449,127	2,154,240	—
	経過措置により普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	—		—	
6	普通株式等Tier1 資本に係る基礎項目の額 (イ)	9,980,277		10,696,509	
	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目 (2)				
8+9	無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	207,779	51,944	270,704	—
8	うち、のれんに係るものの額	4,406	1,101	5,104	—
9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外のものの額	203,373	50,843	265,599	—
10	繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	—	—
11	繰延ヘッジ損益の額	105,572	26,393	△8,961	—
12	適格引当金不足額	—	—	—	—
13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	11,575	2,893	14,810	—
14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
15	前払年金費用の額	152,659	38,164	201,811	—
16	自己保有普通株式（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—	—	—	—
17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
18	少数出資金融機関等の普通株式の額	—	—	—	—
19+20+21	特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—	—
19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	—	—	—	—
20	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
21	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
22	特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—	—
23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	—	—	—	—
24	うち、無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
25	うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
27	その他Tier1 資本不足額	—		—	
28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額 (ロ)	477,588		478,364	
	普通株式等Tier1 資本				
29	普通株式等Tier1 資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	9,502,689		10,218,145	
	その他Tier1 資本に係る基礎項目 (3)				
31a	30 その他Tier1 資本調達手段に係る株主資本の額 その他Tier1 資本調達手段に係る新株予約権の額 その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額 特別目的会社等の発行するその他Tier1 資本調達手段の額	—		—	
31b		—		—	
32		810,000		1,090,000	
		—		—	
33+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	602,000		452,000	
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	0		—	
	うち、為替換算調整勘定の額	0		—	
36	その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,412,000		1,542,000	
	その他Tier1 資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	—	—	—	—
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	253	63	367	—
	経過措置によりその他Tier1 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	3,995		—	
	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。) のうち、のれんに係るものの額	1,101		—	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	2,893		—	
42	Tier2 資本不足額	—		—	
43	その他Tier1 資本に係る調整項目の額 (ホ)	4,249		367	
	その他Tier1 資本				
44	その他Tier1 資本の額 ((ニ) - (ホ)) (ヘ)	1,407,751		1,541,632	
	Tier1 資本				
45	Tier1 資本の額 ((ハ) + (ヘ)) (ト)	10,910,440		11,759,778	
	Tier2 資本に係る基礎項目 (4)				
46	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額	—		—	
	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額	—		—	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	1,063,000		1,234,000	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額	—		—	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基礎項目の額に含まれる額	801,066		539,242	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入額の合計額	161,765		120,571	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額	—		—	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	161,765		120,571	

自己資本の構成

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	270,000		—	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	238,909		—	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	—		—	
	うち、土地再評価差額金の額	31,091		—	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,295,832		1,893,814	
	Tier2 資本に係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	—	—	—	—
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	8	2	6	—
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	9		—	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	9		—	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	18		6	
	Tier2 資本				
58	Tier2 資本の額 ((チ) - (リ)) (ヌ)	2,295,813		1,893,808	
	総自己資本				
59	総自己資本の額 ((ト) + (ヌ)) (ル)	13,206,254		13,653,586	
	リスク・アセット (5)				
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額	89,179		—	
	うち、無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)のうち、のれん、企業結合に係るもの以外の額	50,843		—	
	うち、前払年金費用の額	38,164		—	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	170		—	
60	リスク・アセットの額の合計額 (ヲ)	77,510,717		90,514,733	
	単体自己資本比率				
61	単体普通株式等Tier1 比率 ((ハ) / (ヲ))	12.25%		11.28%	
62	単体Tier1 比率 ((ト) / (ヲ))	14.07%		12.99%	
63	単体総自己資本比率 ((ル) / (ヲ))	17.03%		15.08%	
	調整項目に係る参考事項 (6)				
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	561,076		456,847	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	314,360		584,277	
74	無形固定資産 (モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		—	
75	繰延税金資産 (一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		—	

(単位：百万円、%)

国際様式の該当番号	項目	2017年度中間期末		2018年度中間期末	
			経過措置による不算入額		経過措置による不算入額
	Tier2 資本に係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項 (7)				
76	一般貸倒引当金の額	—		—	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	—		—	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクスポージャーの期待損失額の合計額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	161,765		120,571	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	371,622		378,334	
	資本調達手段に係る経過措置に関する事項 (8)				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	778,825		623,060	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,104,598		883,678	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額を控除した額（当該額が零を下回る場合にあっては、零とする。）	—		—	

貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明（2017年度中間期末、2018年度中間期末）

(注)「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれております。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含まれておりません。

1. 株主資本

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
資本金	1,711,958	1,711,958	特別目的会社等を含む連結財務諸表にもとづき算出したもの
資本剰余金	3,878,275	3,878,275	
利益剰余金	3,388,917	3,597,736	
自己株式	△645,700	△645,700	
株主資本合計	8,333,450	8,542,269	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	8,333,450	8,542,269	普通株式に係る株主資本（社外流出予定額調整前）	
うち、資本金及び資本剰余金の額	4,944,533	4,944,533		1a
うち、利益剰余金の額	3,388,917	3,597,736		2
うち、自己株式の額（△）	—	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
無形固定資産	373,192	387,923	
上記に係る税効果	113,467	117,219	無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスを除く）に係る税効果相当額

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 その他の無形固定資産	254,217	265,599	のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスを除いたもの（ソフトウェア等）	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライセンス	—	—		
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		20
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		24
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものに限る。）に係る調整項目不算入額	—	—		74

3. 前払年金費用

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
前払年金費用	275,997	290,877	
上記に係る税効果	85,172	89,066	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
前払年金費用の額	190,824	201,811		15

4. 繰延税金資産

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
繰延税金資産	—	—	
繰延税金負債	457,357	477,611	特別目的会社等を含む連結財務諸表にもとづき算出したもの
再評価に係る繰延税金負債	119,254	111,634	
その他の無形固定資産の税効果勘案分	113,467	117,219	
前払年金費用の税効果勘案分	85,172	89,066	

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		21
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—	—		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
繰延ヘッジ損益	131,966	△8,961	特別目的会社等を含む連結財務諸表にもとづき算出したもの

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	131,966	△8,961	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
特定取引資産	4,937,871	4,859,897	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
有価証券	40,965,339	43,171,730	特別目的会社等を含む連結財務諸表にもとづき算出したもの
貸出金	80,969,897	89,146,823	劣後ローン等を含む
その他資産	7,607,306	6,552,311	金融派生商品、出資金等を含む
特定取引負債	3,626,894	3,120,624	売付商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む
その他負債	5,357,002	4,228,222	金融派生商品等を含む

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		16
その他Tier1相当額	—	—		37
Tier2相当額	—	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—	—		
普通株式等Tier1相当額	—	—		17
その他Tier1相当額	—	—		38
Tier2相当額	—	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	561,076	456,847		
普通株式等Tier1相当額	—	—		18
その他Tier1相当額	—	—		39
Tier2相当額	—	—		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	561,076	456,847		72
その他金融機関等（10%超出資）	314,688	584,650		
特定項目に係る10%基準超過額	—	—		19
特定項目に係る15%基準超過額	—	—		23
その他Tier1相当額	317	367		40
Tier2相当額	10	6		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	314,360	584,277		73

7. 非支配株主持分

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
非支配株主持分	—	—	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
適格日Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額	602,000	452,000	特別目的会社等を含む連結財務諸表にもとづき算出したもの	33+35

8. その他資本調達

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

貸借対照表科目	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考
借入金	17,412,047	20,417,737	特別目的会社等からの劣後借入金を含む
社債	2,827,294	2,348,113	
合計	20,239,342	22,765,851	

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2017年度中間期末	2018年度中間期末	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	810,000	1,090,000		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	1,063,000	1,234,000		46

自己資本調達手段に関する契約内容

三菱UFJフィナンシャル・グループのホームページに掲載しています。(https://www.mufg.jp/ir/basel3/をご参照ください)

OV1：リスク・アセットの概要

(単位：百万円)

国際様式の該当番号		イ	ロ	ハ	ニ
		リスク・アセット		所要自己資本	
		2018年度中間期末	2017年度中間期末	2018年度中間期末	2017年度中間期末
1	信用リスク	49,692,227		4,206,634	
2	うち、標準的手法適用分	—		—	
3	うち、内部格付手法適用分	48,178,377		4,085,526	
	うち、重要な出資のエクスポージャー	—		—	
	うち、リース取引における見積残存価額のエクスポージャー	—		—	
	その他	1,513,849		121,107	
4	カウンターパーティ信用リスク	5,047,968		411,383	
5	うち、SA-CCR適用分	—		—	
	うち、カレント・エクスポージャー方式適用分	1,117,252		94,743	
6	うち、期待エクスポージャー方式適用分	—		—	
	うち、CVAリスク	3,081,405		246,512	
	うち、中央清算機関関連エクスポージャー	394,498		31,559	
	その他	454,812		38,568	
7	マーケット・ベース方式に基づく株式等エクスポージャー	30,938		2,623	
	複数の資産及び取引を裏付けとするエクスポージャー	—		—	
	信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー	2,228,814		189,003	
11	未決済取引	601		50	
12	信用リスク・アセットの額の算出対象となっている証券化エクスポージャー	1,321,764		112,085	
13	うち、内部格付手法における外部格付準拠方式又は内部評価方式適用分	295,414		25,051	
14	うち、内部格付手法における指定関数方式適用分	919,818		78,000	
15	うち、標準的手法適用分	—		—	
	うち、1250%のリスク・ウェイト適用分	106,532		9,033	
16	マーケット・リスク	485,802		38,864	
17	うち、標準的方式適用分	73,233		5,858	
18	うち、内部モデル方式適用分	412,569		33,005	
19	オペレーショナル・リスク	3,264,772		261,181	
20	うち、基礎的手法適用分	64,926		5,194	
21	うち、粗利益配分手法適用分	—		—	
22	うち、先進的計測手法適用分	3,199,845		255,987	
23	特定項目のうち、調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	1,446,717		122,681	
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—		—	
24	フロア調整	23,708,370		1,896,669	
25	合計（スケーリングファクター勘案後）	90,514,733		7,241,178	

IRRBB1：金利リスク

(単位：百万円)

項番		イ	ロ	ハ	ニ
		△EVE		△NII	
		2018年度中間期末	2017年度中間期末	2018年度中間期末	2017年度中間期末
1	上方パラレルシフト	1,109,263	—	△180,697	—
2	下方パラレルシフト	△1,960	—	61,887	—
3	スティープ化	941,615	—		
4	フラット化	△20,985	—		
5	短期金利上昇	107,346	—		
6	短期金利低下	235,524	—		
7	最大値	1,109,263	—	61,887	—
		ホ		ヘ	
		2018年度中間期末		2017年度中間期末	
8	Tier1 資本の額	11,759,778		—	

当局の開示定義に従い、△EVEのプラス表示は経済的価値減少、△NIIのプラス表示は期間収益減少を示しています。

時系列における単体流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当行単体における流動性カバレッジ比率は、過去2年間安定的に推移しています。

(単位：百万円、%、件)

項目		2018年度第2四半期		2018年度第1四半期	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	71,977,382		72,119,138	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	72,694,398	6,207,324	71,751,262	6,154,465
3	うち、安定預金の額	15,183,957	455,519	14,593,279	437,798
4	うち、準安定預金の額	57,510,441	5,751,805	57,157,983	5,716,667
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	71,436,904	37,172,251	72,114,933	37,279,810
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	0	0	0	0
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	68,997,144	34,732,491	69,867,596	35,032,473
8	うち、負債性有価証券の額	2,439,760	2,439,760	2,247,337	2,247,337
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		214,660		126,011
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	36,551,504	12,516,859	35,142,842	12,062,959
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	2,302,797	2,302,797	2,288,484	2,288,484
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	8,419	8,419	8,889	8,889
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	34,240,287	10,205,643	32,845,469	9,765,586
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	1,850,010	468,383	1,602,021	756,390
15	偶発事象に係る資金流出額	61,021,345	672,910	58,666,109	695,376
16	資金流出合計額		57,252,386		57,075,012
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	1,089,386	0	1,291,218	0
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	13,604,998	9,410,648	14,127,002	10,033,221
19	その他資金流入額	2,680,652	732,926	3,204,844	894,269
20	資金流入合計額	17,375,036	10,143,574	18,623,064	10,927,491
単体流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額		71,977,382		72,119,138
22	純資金流出額		47,108,812		46,147,521
23	単体流動性カバレッジ比率		152.8		156.2
24	平均値計算用データ数		62		62

(注) 単体流動性カバレッジ比率は、2016年度第4四半期より、日次平均の値により算出しています。
単体流動性カバレッジ比率は、2018年4月16日付三菱UFJ信託銀行株式会社からの法人貸出等業務の移管による影響を含んでいます。

単体流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

当行単体における単体流動性カバレッジ比率は、所要水準を十分に満たしています。

単体流動性カバレッジ比率の所要水準

(単位：%)

2017年	2018年	2019年～
80.0	90.0	100.0

今後の単体流動性カバレッジ比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定していません。
単体流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっていません。

算入可能適格流動資産の合計額に関する事項

算入可能適格流動資産の通貨又は種類等の構成や所在地に、著しい変動はありません。

主要な通貨（当該通貨建て負債合計額が、当行単体の負債合計額の5%以上を占める通貨）において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間に着しい通貨のミスマッチはありません。

その他単体流動性カバレッジ比率に関する事項

1. 当行単体では、銀行流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」を適用していません。
2. 当行単体では、銀行流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」を適用していません。
3. 銀行流動性カバレッジ比率告示第73条に定める「その他契約に基づく資金流入額」には、「買入金銭債権に係る資金流入額」等を計上しています。
4. 当行単体では、流動性カバレッジ比率(日次平均の値)に与える影響に鑑み、重要性の乏しい項目等については、日次データを使用していない場合があります。

【参考情報】

自己資本の充実度

信用リスクに対する所要自己資本の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
信用リスクに対する所要自己資本の額（内部格付手法が適用される株式等エクスポージャー、およびみなし計算 ^(注3) が適用されるエクスポージャーに関連するものを除く）	38,990
うち内部格付手法が適用されるポートフォリオ（除く証券化エクスポージャー）	37,698
うち事業法人向けエクスポージャー（除くスロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権）	27,563
事業法人向けエクスポージャー（スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権）	358
ソブリン向けエクスポージャー	682
金融機関等向けエクスポージャー	3,042
居住用不動産向けエクスポージャー	3,096
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	704
その他リテール向けエクスポージャー	439
未決済取引に関するエクスポージャー	0
その他資産に関するエクスポージャー	1,810
証券化エクスポージャー ^(注4)	1,292
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	13,539
うちマーケット・ベース方式の簡易手法が適用されるエクスポージャー ^(注5)	116
マーケット・ベース方式の内部モデル手法が適用されるエクスポージャー ^(注5)	—
PD/LGD方式が適用されるエクスポージャー ^(注5)	12,771
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	651
みなし計算が適用されるエクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	1,642
CVAリスクに対する所要自己資本の額	2,042
中央清算機関関連エクスポージャーに関連する信用リスクに対する所要自己資本の額	348
合計	56,564

- (注) 1. 信用リスク・アセットは、先進的内部格付手法を使用して算出しています。
 2. 内部格付手法が適用されるポートフォリオの所要自己資本の額は「信用リスク・アセットの額×8%+期待損失額」により計算しています。信用リスク・アセットの額は1.06の乗数を掛け後のものを使用しています。
 3. 自己資本比率告示第167条の規定により信用リスク・アセットの額を計算するエクスポージャーをいいます。
 4. 証券化取引に伴い増加した自己資本相当額（自己資本の調整項目）を含みます。
 5. 自己資本比率告示第166条の規定により信用リスク・アセットの額を計算するエクスポージャーをいいます。

マーケット・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
標準的方式	51
うち金利リスク	43
株式リスク	7
外国為替リスク	—
コモディティ・リスク	—
オプション取引	—
内部モデル方式	323
合計	374

- (注) マーケット・リスク相当額は、一般市場リスクについては主に内部モデル方式、個別リスクについては標準的方式を使用して算出しています。
 内部モデル方式によるマーケット・リスク相当額にはストレス・バリュアット・リスクを含めています。

オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
先進的計測手法	2,748
粗利益配分手法	—
基礎的手法	72
合計	2,821

- (注) オペレーショナル・リスク相当額は、先進的計測手法と基礎的手法で算出しています。

単体総所要自己資本額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
単体総所要自己資本額	62,008
うち信用リスク・アセットの額×8%	49,549
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の合計額×8%	71
マーケット・リスク相当額	374
オペレーショナル・リスク相当額	2,800
旧告示に基づき算出されたリスク・アセット等の額に所定の率を乗じて得た額（フロア）が 自己資本比率告示に基づき算出されたリスク・アセット等の額を上回る額×8%	9,283

信用リスク

信用リスクに関するエクスポージャーおよび3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー

(手法別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)			
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計
内部格付手法	1,306,593	299,493	44,529	2,360,644

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 貸出金、債券などのオフバランスシート・エクスポージャーおよびコミットメントなどのオフバランスシート・エクスポージャーの当期の平均的なリスクポジションと期末残高には大きな乖離は見られません。

(地域別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末				3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー ^(注3)
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)				
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計	
国内 東日本	690,377				14,411
中部	57,786	277,547	33,000	1,793,998	
西日本	112,259				
その他	6,270				
海外 北米	184,765				2,313
欧州	129,335	21,946	11,529	566,646	
アジア・オセアニア	125,798				
その他	—				
合計	1,306,593	299,493	44,529	2,360,644	16,725

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャーは、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものの期末残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 4. 地域は当行本支店の所在地を示しています。

(業種別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末				3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャー ^(注3)
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)				
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計	
製造業	192,137	2,940	6,351	231,681	6,894
卸小売業	110,752	1,247	2,486	130,796	2,950
建設業	15,785	215	130	17,856	211
金融・保険業	210,424	7,052	24,137	305,031	73
不動産業	93,022	1,313	1,315	96,337	350
各種サービス業	70,141	865	1,390	75,157	738
運輸業	43,679	660	2,669	50,791	595
個人	144,764	—	19	145,592	2,074
国・地方公共団体	237,388	283,942	243	997,373	—
その他	188,495	1,254	5,786	310,025	2,836
合計	1,306,593	299,493	44,529	2,360,644	16,725

- (注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。
 2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。
 3. 3カ月以上延滞またはデフォルトしたエクスポージャーは、内部格付手法を適用したエクスポージャーのうち信用リスク・アセットの額を計算する際にデフォルトと判定されたものの期末残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。

(残存期間別)

(単位：億円)

	2017年度中間期末			
	信用リスクエクスポージャー ^(注1)			
	貸出金など ^(注2)	債券	店頭デリバティブ	合計
1年以下	407,498	122,877	8,439	643,375
1年超3年以下	218,673	35,712	14,531	271,088
3年超5年以下	183,948	23,411	12,088	219,837
5年超7年以下	61,155	23,044	1,856	86,859
7年超	160,528	94,164	7,000	262,026
その他 ^(注3)	274,788	282	614	877,456
合計	1,306,593	299,493	44,529	2,360,644

(注) 1. 信用リスクエクスポージャーは信用リスク削減効果勘案前の残高となっています。また、証券化エクスポージャー、みなし計算が適用されるエクスポージャーおよび中央清算機関関連エクスポージャーを含みません。

2. 貸出金などには、貸出金、コミットメント、およびその他のデリバティブ以外のオフバランスシート・エクスポージャーが含まれています。

3. 「その他」には期間の定めのないものを含みます。

一般貸倒引当金、個別貸倒引当金、特定海外債権引当勘定の期末残高および期中増減

(地域別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
		2016年度末比
一般貸倒引当金	359,553	△87,333
個別貸倒引当金	96,231	△19,711
うち国内 東日本	43,081	581
中部	8,905	△1,032
西日本	22,546	1,509
その他	—	—
海外 北米	12,986	△17,588
欧州	4,204	△3,482
アジア・オセアニア	4,506	300
その他	—	—
特定海外債権引当勘定	693	306
合計	456,478	△106,738

(業種別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末	
		2016年度末比
一般貸倒引当金	359,553	△87,333
個別貸倒引当金	96,231	△19,711
うち製造業	24,631	910
卸小売業	32,129	5,003
建設業	1,689	△320
金融・保険業	1,097	△3,026
不動産業	4,622	△1,416
各種サービス業	6,882	172
運輸業	8,146	△3,337
個人	1,405	△433
国・地方公共団体	—	—
その他	15,626	△17,262
特定海外債権引当勘定	693	306
合計	456,478	△106,738

(注) 個別貸倒引当金については証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連するものを含まませんが、一般貸倒引当金および特定海外債権引当勘定についてはパーゼルⅢの資産区分ごとの管理を行っていないことから、証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関連するものを除外していません。

貸出金償却の額

(業種別)

(単位：百万円)

	2017年度中間期末
製造業	1,120
卸小売業	3,305
建設業	115
金融・保険業	2,988
不動産業	191
各種サービス業	357
運輸業	248
個人	3
国・地方公共団体	—
その他	5,309
合計	13,641

(注) 証券化エクスポージャーおよびみなし計算を適用したエクスポージャーに関する貸出金償却の額を含みません。

標準的手法適用エクスポージャーのリスク・ウェイト区分別残高

2017年度中間期末は該当ありません。

内部格付手法適用エクスポージャー：スロットティング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権およびマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末
スロットに割り当てた特定貸付債権	3,049
うちリスク・ウェイト：50%	208
リスク・ウェイト：70%	710
リスク・ウェイト：90%	685
リスク・ウェイト：95%	—
リスク・ウェイト：115%	316
リスク・ウェイト：120%	593
リスク・ウェイト：140%	78
リスク・ウェイト：250%	456
リスク・ウェイト：0%	—
マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー	344
うちリスク・ウェイト：300%	6
リスク・ウェイト：400%	338

内部格付手法適用エクスポージャー：事業法人向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額		
				信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	419,390	266,194	153,195	258,092	41.38%	46,392
債務者格付4～9	379,967	312,536	67,431	127,326	31.80%	26,946
債務者格付10～11	19,968	16,577	3,391	3,478	50.00%	1,651
債務者格付12～15	14,413	12,207	2,205	2,587	54.03%	807

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.09%	35.48%	—	21.44%
債務者格付4～9	0.53%	29.97%	—	40.90%
債務者格付10～11	8.96%	24.01%	—	102.52%
債務者格付12～15	100.00%	35.77%	32.54%	43.85%

- (注) 1. スロットに割り当てた特定貸付債権およびみなし計算の対象エクスポージャーを除きます。
 2. 「PD加重平均値」ならびに「LGD加重平均値」は、EADによる加重平均値を記載しています。
 3. RWはリスク・ウェイトを指します。「信用リスク・アセットの額÷EAD」により計算し、期待損失額を含みません。ただし、信用リスク・アセットの額は1.06の乗数を掛けた後のものを使用しています。

内部格付手法適用エクスポージャー：ソブリン向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	1,089,453	848,628	240,825	13,812	50.23%	233,887
債務者格付4～9	4,980	4,470	510	681	55.25%	133
債務者格付10～11	677	610	66	107	55.25%	6
債務者格付12～15	—	—	—	—	—	—

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.00%	37.87%	—	0.56%
債務者格付4～9	0.50%	30.03%	—	37.26%
債務者格付10～11	10.56%	11.25%	—	49.17%
債務者格付12～15	—	—	—	—

内部格付手法適用エクスポージャー：金融機関等向けエクスポージャー

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD	オフバランスEAD	信用供与枠の未引出額	未引出額に乘じる掛け目の加重平均値	その他オフバランスEAD
債務者格付1～3	90,819	64,413	26,405	5,811	49.02%	23,556
債務者格付4～9	54,525	21,581	32,943	3,859	33.63%	31,645
債務者格付10～11	116	67	48	—	—	48
債務者格付12～15	41	41	—	—	—	—

格付区分	2017年度中間期末			
	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	0.07%	33.70%	—	19.17%
債務者格付4～9	0.16%	33.89%	—	35.68%
債務者格付10～11	11.73%	29.28%	—	124.92%
債務者格付12～15	100.00%	68.63%	64.80%	50.72%

内部格付手法適用エクスポージャー：株式等エクスポージャー (PD/LGD方式)

(単位：億円)

格付区分	2017年度中間期末		
	残高	PD加重平均値	RW加重平均値
債務者格付1～3	55,308	0.07%	163.60%
債務者格付4～9	22,992	0.20%	258.77%
債務者格付10～11	140	8.04%	531.73%
債務者格付12～15	746	100.00%	1,192.50%

(注) マーケット・ベース方式を用いて信用リスク・アセットの額を計算した株式等エクスポージャーは除きます。

内部格付手法適用エクスポージャー：リテール向けエクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末					
	EAD	オンバランスEAD		オフバランスEAD		
					信用供与枠の未引出額	未引出額に乗じる掛け目の加重平均値
居住用不動産	123,143	123,143	—	—	—	—
うち非デフォルト	122,047	122,047	—	—	—	—
デフォルト	1,096	1,096	—	—	—	—
適格リボルビング型リテール	13,635	6,832	6,803	29,158	23.33%	—
うち非デフォルト	13,623	6,819	6,803	29,140	23.35%	—
デフォルト	12	12	—	17	—	—
その他リテール（非事業性）	8,480	3,982	4,497	33,800	13.21%	33
うち非デフォルト	8,095	3,599	4,496	33,775	13.22%	32
デフォルト	385	383	1	24	—	1
その他リテール（事業性）	9,245	9,202	43	105	0.00%	43
うち非デフォルト	9,245	9,202	43	105	0.00%	43
デフォルト	0	0	—	—	—	—

	2017年度中間期末				
	プール数	PD加重平均値	LGD加重平均値	ELdefault加重平均値	RW加重平均値
居住用不動産	68	1.72%	31.98%	—	25.58%
うち非デフォルト	56	0.84%	32.05%	—	25.58%
デフォルト	12	99.82%	24.61%	22.77%	25.13%
適格リボルビング型リテール	22	2.01%	77.39%	—	44.56%
うち非デフォルト	18	1.92%	77.41%	—	44.59%
デフォルト	4	100.00%	53.21%	52.21%	13.31%
その他リテール（非事業性）	52	5.48%	19.01%	—	19.25%
うち非デフォルト	39	0.98%	18.65%	—	19.28%
デフォルト	13	100.00%	26.75%	25.34%	18.69%
その他リテール（事業性）	13	3.01%	14.15%	—	19.79%
うち非デフォルト	11	3.00%	14.15%	—	19.79%
デフォルト	2	100.00%	21.68%	20.38%	17.25%

(注) 購入債権が含まれる場合、PD加重平均値にはPDだけではなく、希薄化リスク部分に相当する一年間の期待損失額が按分された数値が反映されています。

内部格付手法を適用するエクスポージャーの損失額の実績値および推計値との対比

(単位：百万円)

	事業法人向け エクスポージャー	ソブリン向け エクスポージャー	金融機関等向け エクスポージャー	PD/LGD方式を適用する 株式等エクスポージャー	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型リテール 向けエクスポージャー	その他リテール向け エクスポージャー
2012年度 損失額の実績値	97,525	△133	—	121	△179	11	4,722
2012年度 損失額の推計値	886,364	17,532	16,011	17,201	172,862	12,466	54,704
期初EAD	60,911,017	74,391,034	9,495,289	2,083,120	12,842,889	1,009,868	2,957,251
推計PD加重平均	4.28%	0.06%	0.51%	0.92%	3.26%	1.64%	7.11%
推計LGD加重平均	34.02%	38.21%	33.22%	90.00%	41.32%	75.31%	26.03%
2013年度 損失額の実績値	81,651	△139	—	182	43	△2	4,627
2013年度 損失額の推計値	829,611	24,811	10,945	7,965	137,597	11,624	39,991
期初EAD	65,661,652	75,682,848	9,672,800	2,423,879	12,641,836	925,193	2,759,948
推計PD加重平均	4.04%	0.09%	0.36%	0.37%	3.12%	1.64%	6.09%
推計LGD加重平均	31.27%	35.68%	31.74%	90.00%	34.88%	76.57%	23.80%
2014年度 損失額の実績値	131,904	△148	—	3,536	△105	—	2,926
2014年度 損失額の推計値	715,462	9,694	7,380	6,996	102,886	10,014	39,679
期初EAD	70,635,092	79,652,318	11,267,671	3,168,018	12,580,271	859,314	2,635,564
推計PD加重平均	3.23%	0.03%	0.20%	0.25%	2.49%	1.56%	5.77%
推計LGD加重平均	31.34%	36.40%	32.72%	90.00%	32.79%	74.75%	26.12%
2015年度 損失額の実績値	141,393	△225	—	22,089	381	—	1,040
2015年度 損失額の推計値	709,750	8,775	7,389	24,341	88,522	8,956	35,500
期初EAD	79,401,220	88,902,942	13,055,341	8,392,679	12,410,635	890,290	2,395,523
推計PD加重平均	2.85%	0.03%	0.17%	0.32%	2.25%	1.37%	5.45%
推計LGD加重平均	31.34%	36.76%	32.48%	90.00%	31.71%	73.59%	27.19%
2016年度 損失額の実績値	10,026	△134	—	1,246	△229	0	1,679
2016年度 損失額の推計値	674,361	7,530	8,997	59,342	82,184	22,294	14,668
期初EAD	82,574,718	86,327,485	13,515,733	7,434,550	12,188,466	1,354,211	1,860,812
推計PD加重平均	2.53%	0.02%	0.20%	0.89%	2.09%	2.14%	5.25%
推計LGD加重平均	32.31%	37.27%	33.24%	90.00%	32.28%	76.77%	15.03%

(注) 1. 損失額の実績値はデフォルトしたエクスポージャーに関連する引当償却の額、債権売却損、債権放棄、有価証券の減損等を含みます。
2. 損失額の推計値は信用リスク・アセットの額の算出に用いたEAD/PD/LGDの積としています。

(期初デフォルトしていなかった資産の損失額の実績値および推計値との対比)

(単位:百万円)

	事業法人向け エクスポージャー	ソブリン向け エクスポージャー	金融機関等向け エクスポージャー	PD/LGD方式を適用する 株式等エクスポージャー	居住用不動産向け エクスポージャー	適格リボルビング型リテ ール向けエクスポージャー	その他リテール向け エクスポージャー
2012年度 損失額の実績値	102,667	△261	—	121	35	11	7,440
2012年度 損失額の推計値	305,178	16,165	15,375	16,263	51,594	10,435	30,985
期初EAD	59,210,673	74,387,458	9,493,388	2,082,078	12,546,695	1,007,161	2,866,795
推計PD加重平均	1.53%	0.06%	0.49%	0.87%	0.99%	1.37%	4.18%
推計LGD加重平均	33.72%	38.22%	33.21%	90.00%	41.54%	75.37%	25.89%
2013年度 損失額の実績値	85,074	△40	—	177	61	—	4,908
2013年度 損失額の推計値	278,389	10,134	10,462	6,838	43,378	9,670	20,952
期初EAD	63,904,053	75,641,706	9,671,284	2,422,627	12,371,024	922,629	2,680,660
推計PD加重平均	1.40%	0.04%	0.34%	0.31%	1.00%	1.37%	3.31%
推計LGD加重平均	31.09%	35.70%	31.73%	90.00%	35.05%	76.64%	23.61%
2014年度 損失額の実績値	196,988	△147	—	3,536	30	—	3,275
2014年度 損失額の推計値	231,591	7,989	6,912	6,000	39,818	8,598	21,235
期初EAD	69,093,651	79,647,634	11,266,245	3,166,911	12,387,438	857,410	2,565,207
推計PD加重平均	1.07%	0.03%	0.19%	0.21%	0.98%	1.34%	3.18%
推計LGD加重平均	31.23%	36.40%	32.71%	90.00%	32.89%	74.81%	26.03%
2015年度 損失額の実績値	140,586	△113	—	2,284	542	—	2,122
2015年度 損失額の推計値	199,869	7,107	6,929	12,607	36,937	7,961	18,771
期初EAD	77,774,299	88,898,404	13,053,929	8,379,641	12,247,530	888,932	2,334,062
推計PD加重平均	0.82%	0.02%	0.16%	0.17%	0.95%	1.22%	2.96%
推計LGD加重平均	31.33%	36.76%	32.48%	90.00%	31.80%	73.63%	27.16%
2016年度 損失額の実績値	135,498	△45	—	1,235	9	0	2,152
2016年度 損失額の推計値	195,095	7,151	7,619	10,800	35,962	21,181	6,828
期初EAD	81,092,187	86,326,467	13,511,592	7,380,614	12,044,909	1,352,751	1,809,686
推計PD加重平均	0.75%	0.02%	0.17%	0.16%	0.92%	2.04%	2.57%
推計LGD加重平均	32.26%	37.27%	33.23%	90.00%	32.38%	76.80%	14.69%
2016年度 要因分析	デフォルトエクスポージャーの返済や正常化などの要因もあり、損失額の実績値は概ね当初推計値を下回っています。						

(注) 1. 損失額の実績値はデフォルトしたエクスポージャーに関連する引当償却の額、債権売却損、債権放棄、有価証券の減損等を含みます。

2. 損失額の推計値は信用リスク・アセットの額の算出に用いたEAD/PD/LGDの積としています。

信用リスクの削減手法

信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャー

(単位：億円)

	2017年度中間期末	
	保証	クレジット・デリバティブ
先進的内部格付手法適用ポートフォリオ	57,176	2,951
うち事業法人向けエクスポージャー	41,610	2,872
ソブリン向けエクスポージャー	11,272	28
金融機関等向けエクスポージャー	1,290	50
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	3,003	—

派生商品取引および長期決済期間取引

取引相手のリスクに関する事項

(単位：億円)

	2017年度中間期末
グロスの再構築コストの額の合計額	40,538
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額	44,530
うち外国為替関連取引および金関連取引	58,553
金利関連取引	23,222
株式関連取引	321
貴金属関連取引(金を除く)	—
その他コモディティ関連取引	52
クレジット・デリバティブ取引	578
長期決済期間取引	0
一括清算ネットティング契約による与信相当額削減効果 ^(注2)	△38,198
担保の額	11,531
うち預金	9,429
有価証券	1,642
その他	459
担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額	44,530
与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額	12,677
うちクレジット・デフォルト・スワップによるプロテクション購入	8,617
トータル・リターン・スワップによるプロテクション購入	—
クレジット・オプションによるプロテクション購入	—
その他プロテクション購入	—
クレジット・デフォルト・スワップによるプロテクション提供	4,059
トータル・リターン・スワップによるプロテクション提供	—
クレジット・オプションによるプロテクション提供	—
その他プロテクション提供	—
信用リスク削減効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額	8,604

(注) 1. 与信相当額は、カレント・エクスポージャー方式を用いて算出しています。

2. グロス再構築コストの合計額とグロスのアドオンの合計額から担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額を差し引いた額と同じものです。

証券化エクスポージャー（信用リスク・アセットの算出対象）

原資産に関連する情報

（単位：億円）

	2017年度中間期末		2017年度中間期		当期の原資産の損失額 ^(注4)
	原資産の期末残高 ^(注1)		3か月以上延滞またはデフォルトした原資産のエクスポージャーの累計額		
	当期末に保有する証券化エクスポージャーに関連する原資産	証券化エクスポージャーを保有しない当期の証券化取引に関連する原資産 ^(注2)	当期末に保有する証券化エクスポージャーに関連する原資産	証券化エクスポージャーを保有しない当期の証券化取引に関連する原資産 ^(注3)	
資産譲渡型証券化取引	8,286	—	11	—	1
うち住宅ローン証券化	8,286	—	11	—	1
アパートローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—
その他資産証券化	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	247	—	—	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—
その他資産証券化	247	—	—	—	—
ABCPスポンサー	274,213	—	2,869	4,387	2,048
うち住宅ローン証券化	345	—	0	4	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	28,885	—	107	839	230
売掛債権証券化	109,381	—	2,459	2,370	690
リース料債権証券化	25,046	—	121	477	96
その他資産証券化	110,554	—	179	695	1,030
オリジネーター分合計	282,747	—	2,880	4,387	2,049

- (注) 1. ABCPスポンサーにおける原資産の残高は、当行を含む複数の金融機関がスポンサーを務めるABCPプログラムに関連する原資産を含みます。
 2. 当期に実施した証券化取引に関連する証券化エクスポージャーを全て外部移転している場合の原資産の期末残高。
 3. 当期に実施した証券化取引に関連する証券化エクスポージャーを全て外部移転しているまたは当期に実施した証券化取引であるが満期を迎え、当期末において関連する証券化エクスポージャーを保有していない場合を対象として、証券化取引に伴い発生した3か月以上延滞またはデフォルトした原資産の当期累計額を計算または推計しています。
 4. 資産譲渡型証券化取引および合成型証券化取引における損失額は証券化取引を行わずに原資産を保有していた場合に想定される会計上の損失を基本としています。ABCPスポンサーについては、関連して保有する証券化エクスポージャーに損失が発生することが極めて稀なスキームとなっていることなどを背景に、一定の定義のもと、損失にかかわる情報を一律取得することが困難であり、経済的な損失が確認できているケースやデフォルトした原資産の額をそのまま損失としているケース等があります。ABCPスポンサーにおける原資産の損失額は、当行における損失額とは異なります。

（単位：億円）

	2017年度中間期	
	当期に証券化を行った原資産の累計額	証券化取引に伴い当期中に認識した売却損益の額
資産譲渡型証券化取引	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—
アパートローン証券化	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—
その他資産証券化	—	—
合成型証券化取引	429	
うち住宅ローン証券化	—	
アパートローン証券化	—	
クレジットカード与信証券化	—	
その他資産証券化	429	
ABCPスポンサー	796,378	
うち住宅ローン証券化	353	
アパートローン証券化	—	
クレジットカード与信証券化	65,434	
売掛債権証券化	649,456	
リース料債権証券化	7,012	
その他資産証券化	74,119	
オリジネーター分合計	796,807	—

（証券化取引を目的として保有している資産の額）

証券化取引を目的として保有している資産は、2017年度中間期末は該当ありません。

保有する証券化エクスポージャーに関連する情報

(原資産種類別の情報)

(単位：億円)

	2017年度中間期末					
	証券化エクスポージャー残高					証券化取引に伴い増加した自己資本相当額 ^(注1)
	再証券化エクスポージャー以外		再証券化エクスポージャー		うち1,250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額 ^(注2)	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス		
オリジネーター分合計	53,497	5,651	—	—	23	144
うち資産譲渡型証券化取引	4,771	—	—	—	0	144
うち住宅ローン証券化	4,771	—	—	—	0	144
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	—
その他資産証券化	—	—	—	—	—	—
合成型証券化取引	247	—	—	—	—	—
うち住宅ローン証券化	—	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	—
その他資産証券化	247	—	—	—	—	—
ABCPスポンサー	48,478	5,651	—	—	23	—
うち住宅ローン証券化	287	—	—	—	—	—
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	—
クレジットカード与信証券化	9,016	1,974	—	—	—	—
売掛債権証券化	13,716	3,102	—	—	—	—
リース料債権証券化	6,169	210	—	—	—	—
その他資産証券化	19,288	363	—	—	23	—
投資家分	19,277	—	50	—	84	
うち住宅ローン証券化	9,787	—	—	—	—	
アパートローン証券化	—	—	—	—	—	
クレジットカード与信証券化	—	—	—	—	—	
コーポレートローン証券化	8,888	—	50	—	—	
その他資産証券化	602	—	—	—	84	

- (注) 1. 証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額とは、自己資本比率告示第17条において普通株式等Tier1資本の額の調整項目となっているもので、証券化取引に伴う原資産の売却益等が含まれます。
2. 自己資本比率告示第247条の規定により1,250パーセントのリスク・ウェイトが適用されるエクスポージャーの額を記載しています。1,250パーセントのリスク・ウェイトを適用する証券化エクスポージャーには、指定関数方式で信用リスク・アセットの額を計算する際に適用されたリスク・ウェイトが1,250パーセントを超える場合や、外部格付準拠方式により信用リスク・アセットの額を計算する際に外部格付が一定の水準以下にある場合等が含まれます。

(早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャー)

自己資本比率告示第252条および第270条に従い、外部の投資家の保有する証券化エクスポージャーに対し、信用リスク・アセットの額を計算している早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

(リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額)

(単位: 億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー以外			
	証券化エクスポージャー残高		所要自己資本額	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス
オリジネーター分合計	53,497	5,651	880	54
うち資産譲渡型証券化取引	4,771	—	323	—
うちリスク・ウェイト: 20%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	662	—	25	—
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	3,688	—	233	—
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	353	—	42	—
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	66	—	21	—
リスク・ウェイト: 1,250%	0	—	0	—
合成型証券化取引	247	—	2	—
うちリスク・ウェイト: 20%以下	187	—	1	—
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	60	—	1	—
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
ABCPスポンサー	48,478	5,651	554	54
うちリスク・ウェイト: 20%以下	44,780	5,564	275	52
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	1,621	83	41	1
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	848	1	48	0
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	1,159	0	179	0
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	44	—	9	—
リスク・ウェイト: 1,250%	23	—	—	—
投資家分	19,277	—	211	—
うちリスク・ウェイト: 20%以下	18,896	—	112	—
リスク・ウェイト: 20%超50%以下	296	—	8	—
リスク・ウェイト: 50%超100%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 100%超250%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 250%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	84	—	89	—

(単位: 億円)

	2017年度中間期末			
	再証券化エクスポージャー			
	証券化エクスポージャー残高		所要自己資本額	
	オンバランス	オフバランス	オンバランス	オフバランス
オリジネーター分合計	—	—	—	—
うち資産譲渡型証券化取引	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
合成型証券化取引	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
ABCPスポンサー	—	—	—	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—
投資家分	50	—	0	—
うちリスク・ウェイト: 30%以下	50	—	0	—
リスク・ウェイト: 30%超150%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 150%超350%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 350%超500%以下	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 500%超1,250%未満	—	—	—	—
リスク・ウェイト: 1,250%	—	—	—	—

(再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用状況)

2017年度中間期末は該当ありません。

証券化エクスポージャー（マーケット・リスク相当額の算出対象）

原資産に関連する情報

証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末および2017年度中間期は該当ありません。

(証券化取引を目的として保有している資産の額)

証券化取引を目的として保有している資産は、2017年度中間期末は該当ありません。

保有する証券化エクスポージャーに関連する情報

(原資産種類別の情報)

2017年度中間期末は該当ありません。

(早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャー)

早期償還条項付のオリジネーターである証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

(リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額)

リスク・ウェイトの区分ごとの残高および所要自己資本の額は、2017年度中間期末は該当ありません。

(包括的リスクの計測対象としている証券化エクスポージャー)

包括的リスクの計測対象としている証券化エクスポージャーは、2017年度中間期末は該当ありません。

期末のバリュー・アット・リスクの値並びに開示期間におけるバリュー・アット・リスクの最高、平均および最低の値

トレーディング勘定の市場リスク量

(単位：億円)

	2017年度中間期			2017年度中間期末
	日次平均	最大	最小	
全体	27.7	40.7	17.4	30.7
金利	57.0	68.4	48.7	57.1
うち円	33.7	39.3	27.0	32.1
ドル	43.6	54.6	32.0	44.7
外国為替	44.5	49.8	38.6	43.6
株式	5.9	18.7	0.8	2.6
コモディティ	0.2	2.0	0.0	0.0
分散効果 (Δ)	79.9	—	—	72.6

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%、観測期間701営業日

最大および最小欄は、リスクカテゴリーごとの実現日と全体の実現日は異なります。

ストレス・バリュー・アット・リスクの値は含まれていません。

期末のストレス・バリュー・アット・リスクの値並びに開示期間におけるストレス・バリュー・アット・リスクの最高、平均および最低の値

(単位：億円)

	2017年度中間期			2017年度中間期末
	日次平均	最大	最小	
ストレス・バリュー・アット・リスク	82.6	114.4	50.2	86.9

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%

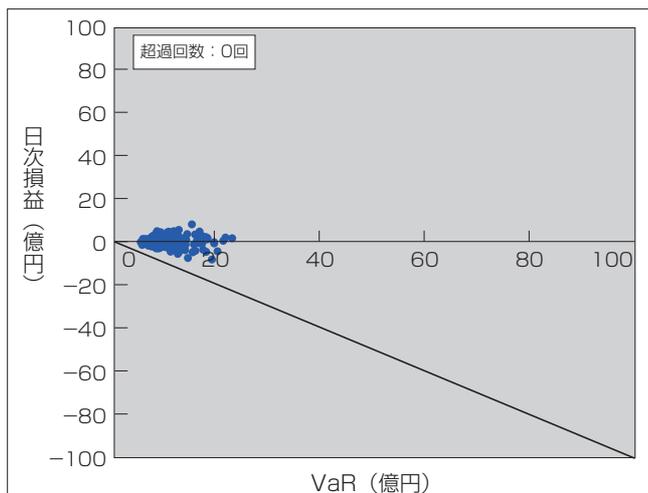
期末の追加的リスクおよび包括的リスクに係る所要自己資本の額並びに開示期間における追加的リスクおよび包括的リスクに係る所要自己資本の最高、平均および最低の額

2017年度中間期は該当ありません。

バック・テストの結果および損益の実績値がバリュー・アット・リスクの値から大幅下方乖離した場合の説明

バック・テストの状況

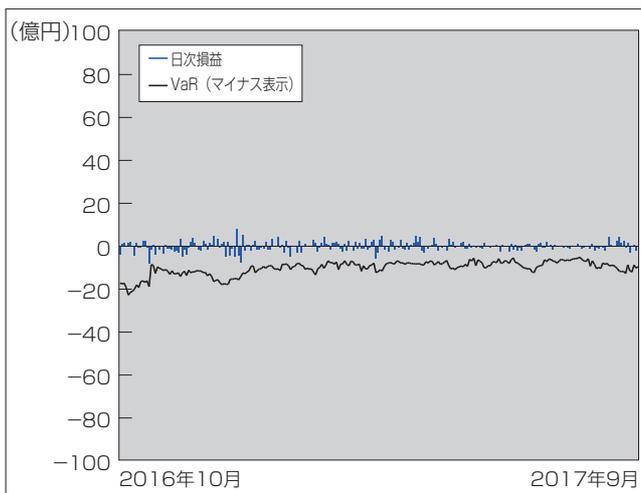
(2016年10月～2017年9月)



(注) 損益の実績値はバリュー・アット・リスクの値に収まっています。

トレーディング業務のVaRと日次損益推移

(2016年10月～2017年9月)



(注) 損益の実績値はバリュー・アット・リスクの値に収まっています。

銀行勘定の出資等または株式等エクスポージャー

貸借対照表計上額、時価

(単位：億円)

	2017年度中間期末	
	貸借対照表計上額	時価
上場株式等エクスポージャー ^(注1)	46,446	46,446
上場株式等エクスポージャーに該当しない出資等または株式等エクスポージャー ^(注2)	1,417	—
合計	47,863	—

(注) 1. その他有価証券で時価のあるもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。
2. その他有価証券で時価評価されていないもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。

出資等または株式等エクスポージャーの売却および償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期		
	売却益	売却損	償却
株式等エクスポージャー	48,044	△8,989	△217

(注) 上記計数は、臨時損益のうち株式等関係損益に係るものです。

貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末		
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額
株式等エクスポージャー	21,600	46,446	24,845

(注) 上記計数は、その他有価証券で時価のあるもののうち、国内株式および外国株式のみを対象とした計数です。

貸借対照表および損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：億円)

	2017年度中間期末		
	貸借対照表計上額	時価	評価差額
子会社および関連会社に係る株式で時価のあるもの	9,326	9,493	167

信用リスク・アセットのみなし計算

信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：億円)

	2017年度中間期末
みなし計算が適用されるエクスポージャーの額	18,607
うち裏付けとなる個々の資産が明らかな場合 ^(注1)	18,354
裏付けとなる資産の総額の過半数を株式等エクスポージャーが占める場合で上記に該当しないもの ^(注2)	98
裏付けとなる資産の運用に関する基準が明らかな場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注3)	126
内部モデル手法を準用する場合で、上記のいずれにも該当しないもの ^(注4)	—
上記のいずれにも該当しないものうち、裏付けとなる個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%を下回る蓋然性が高いもの ^(注5)	27
上記のいずれにも該当しないもの ^(注5)	—

- (注) 1. 自己資本比率告示第167条第1項に規定されるものです。
 2. 自己資本比率告示第167条第2項に規定されるものです。
 3. 自己資本比率告示第167条第3項に規定されるものです。
 4. 自己資本比率告示第167条第4項に規定されるものです。
 5. 自己資本比率告示第167条第5項に規定されるものです。

銀行勘定における金利リスク

内部管理上使用した金利ショックに対する経済的価値の増減額

バンキング勘定の市場リスク量

(単位：億円)

	2017年度中間期			2017年度中間期末
	日次平均	最大	最小	
金利全体	2,629	2,837	2,351	2,594
うち円	2,360	2,474	2,250	2,291
ドル	945	1,170	733	912
ユーロ	434	777	186	475
株式	2,262	2,455	1,719	1,719
全体	3,414	3,650	3,071	3,071

(算出の前提)

ヒストリカル・シミュレーション法

保有期間10営業日、信頼水準99%、観測期間701営業日

最大および最小欄は、リスクカテゴリーごとの実現日と全体の実現日は異なります。

株式リスク量には、政策投資株式は含まれていません。